

1. 件名：「日本原燃(株)の設工認申請に係るヒアリング(再処理施設(1-86)、MOX燃料加工施設(1-82))」

2. 日時：令和3年11月25日(木) 13時30分～15時40分

3. 場所：原子力規制庁 10階会議室(TV会議により実施)

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

核燃料施設審査部門

(原子力規制部新基準適合性審査チーム)

古作企画調査官、大橋上席安全審査官、中川上席安全審査官、岸野主任安全審査官、田尻主任安全審査官、津金主任安全審査官、上出安全審査官、藤原安全審査官、大岡安全審査専門職、河原崎安全審査専門職、高梨安全審査専門職、武田安全審査専門職、森野安全審査専門職

日本原燃株式会社 須藤 専務執行役員 燃料製造副事業部長 他29名

東京電力ホールディングス株式会社 サイクル技術G チームリーダー

中部電力株式会社 原子燃料サイクル部 サイクル戦略グループ 副長

関西電力株式会社 原子力事業本部 原子燃料部門 原燃計画グループリーダー

四国電力株式会社 原子力部 サイクル技術グループ 担当

北陸電力株式会社 原子力部原子燃料技術チーム 副課長

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. その他

提出資料

「今後説明が必要な事項に係る資料提示計画」

参考

・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書(令和2年12月24日)

「日本原燃(株)から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」

[https://www.nsr.go.jp/disclosure/law\\_new/REP/180000069.html](https://www.nsr.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000069.html)

- 日本原燃株式会社 MOX 燃料工場 規制法令及び通達に係る文書（令和 2 年 1 2 月 2 4 日）  
「日本原燃（株）から再処理事業所 MOX 燃料加工施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」  
[https://www.nsr.go.jp/disclosure/law\\_new/FAB/180000124.html](https://www.nsr.go.jp/disclosure/law_new/FAB/180000124.html)
- 令和 3 年 1 1 月 1 9 日  
「日本原燃(株)再処理施設、MOX 施設、濃縮施設の設工認申請に関する資料提出」

時間	自動文字起こし結果
0:00:02	原子力規制庁カワラサキです。ただいまから、日本原燃再処理施設MOX施設の設工認申請に係るヒアリングを始めたいと思います。
0:00:11	本市ヒアリングは編成或いは2年12月24日に提出された設工認申請の
0:00:17	設工認共通事項についてのヒアリングです。
0:00:21	本年11月19日の資料が提出してされておりますので、それに基づいてヒアリングを行うものです。
0:00:30	えっと次の出席者ですが、まず、原子力規制庁側の出席者です。
0:00:35	本庁から別途、コサク、
0:00:41	タカナシ
0:00:42	オオハシ
0:00:44	オオオカキシノ、カワラサキは参加します。
0:00:50	そして、ウェブでの参加は、
0:00:52	カミデdタジリフジワラ、タケダ、ナカガワツガネ
0:00:59	モリノ
0:01:02	参加します。
0:01:06	はい。
0:01:09	それでは、日本原燃のほうから出席者の説明と、あとは本日の説明内容。
0:01:17	述べていただいた上で、資料のほうの説明のほう、よろしく願います。
0:01:24	はい。日本原燃の藤野です。本日は御説明寿司する者ですがけれども、今画面共有してます。各条で炉心における横断的な指摘事項への対応方針及び今後のヒアリングで御説明すべき事項ということになっております。
0:01:38	事務参加者ですが、事務局といたしまして、MOXから米ストウタカマツ、タニグチ山田イシハラカサモ、再処理のほうからムラノ、ナガサワaマツオカタカハシ、ナカハマフジノ
0:01:55	ヤマジ、シミズサトウ
0:01:58	それから関係条文間参加といたしましてMOXのほうからイトウトクナガサドイワダテ、再処理のほうからトガシ、オガセエビナ、サガワキクチ、ナカムラサカモリ
0:02:13	かつからモリマツ、チダaシノザキイシダ以上の参加者となっております。
0:02:21	よろしければですね、資料の御説明のほうに入りたいと思います。
0:02:26	はい、願います。
0:02:29	はい。読みイシハラでございます。それではこれは3年11月19日にお出しをさせていただきます資料に基づきまして説明を始めさせていただきます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:41	この資料の全体の説明に入ります前に今回1とつけ近くヒアリングが中断して です。いろいろな改善策を進めていきました。そういった中で今後ヒアリングを 再開するにあたって、まだ説明していない資料も含めて全体として何を
0:03:01	今後、説明をしないといけないのかというのを懇資料の3A3発、本文でいきま すと11ページ以降に整理をさせていただいてございます。な御説明を最初に 始めますことを言ってきますと、これの中でも、本資料の位置付けと
0:03:20	いろいろしっかりと整理をさせていただいた上で御説明が必要かと思っ てございました。沼津ここから話をさせていただきたいと思えます。
0:03:28	前回面談等で
0:03:32	ナガサワの方からいろいろ改善策の問題点だったり改善策の説明をさせてい ただきました。私も考える何が悪かったのかということにつきましては、やはり 資料幾つか並行して出しながらヒアリングNヒアリングで立ち指摘事項に大切 に
0:03:51	ほかの資料を説明する人間がそのコメントを自分も資料に対してどうい う影響があるのかというものを添付理解をした上でひずみが取ってないという点。
0:04:00	またそれをどういふふうに反映して閉修正すべきかということが説明でき ない状態で資料出して説明をするということを繰り返したということをこれが非常に 問題であったと思っております。
0:04:12	このひと月近くかけてこれまでのいただいた指摘事項に関しては、2セット1 度させていただき全部反映をした上で今後資料出させていただくということが 前提だと思っております。また、今申しましたような反省をです。ちゃんと生 かして、
0:04:29	これからの資料は並行しているさせていただいてその上ヒアリング続きます答 弁ヒアリングの中に出した資料についてはヒアリングで他の条文で受けた指摘 事項が反映できてない状態で資料の説明をすることになります。当然そこをち ゃんと理解をしてそれぞれの担当者が説明をするということができることがや はり
0:04:49	一番典型として必要だと思っておりますので、そういうことをやらせていただくという 前提のもとに、今後、1から9まで今後加えてますが、その資料を今後提出を し、ヒアリングをさせていただきたいというふうを考えてございます。
0:05:05	そういった中でこの①番の資料の位置付けでございますがこの資料自体です ね、個別の条文を別紙1でハッキリ別紙4であったり、議員さんがいろんな
0:05:16	本文し、
0:05:17	基本設計方針で書くべきことを添付書類で書くべきこと、そういった個々の話 についてやはり今回も別紙シリーズでやっぱり具体の展開として御説明する

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	必要があると思っております。そういった中でやはり共通的にしよつちゅう着色をしないといけない整理学的なものを
0:05:34	というのを一度まとめて整理をしてみようということで作ったものでございます。従いましてこの①番の資料が完全に決着するしないというよりも、個別の部隊の展開については、この資料で個別具体の説明をさせていただくことを前提に今日①番の資料説明をさせていただきたいと。
0:05:54	持っております。
0:05:56	先ほども経営改善をするということを前提に画面にちょっと切り換えて重畳させていただきますが、②番以降の資料について我々としてもそのような形状する計画という具合にこの資料を今回説明するのも非常に
0:06:11	片手落ちの気がしますので、場面にちょっと概念供与申し訳ないですが、今後、ここで書いてあるのだから運行の資料も計画を提示する計画をですね、お示しをさせていただきたいと思っておりますこれ以上や、
0:06:27	実際そのぐらいの今まで出しておくかスケジュール全部反映をして出させていただきます。
0:06:32	COSMOなどと最小流量等を今四つで整理をさせていただきました。
0:06:39	②だなどについて、今後、まずMOXのほうの八丈外部衝撃の竜巻その他、今回の共通的な整理学をもとに、別紙1から6をセットで出させていただくの皮切りに、
0:06:56	淳二それぞれの条文をグループ1の今回の申請対象であれば別紙1から6までをセットで計上させていただくということを前提にスケジュールを組んでいきたいと思っております。グループ2項の対象条文については別紙1と2の対象として整理をさせて御説明をさせていただきたい。
0:07:16	ここでグループ1のやつを別紙1から6ということで提示させていただいたのは、やはりこれもこれまで説明をさせていただいたようなことも非常に問題点だと認識を個人的にはしてまして、
0:07:28	本来約束することというのは憲法で約束することも含めてセットでやはり展開が必要なものを基本設計方針だけを所見の説明をしても添付でジャーナル約束するのかというのが提示できないまま、見解をしていたのがやはりまずいんじゃないかと思ってまして別紙1から6までセットで、これからは、
0:07:45	資料を提示させていただきたいと思っております。
0:07:48	この一通りの資料につきましては、12月23日までに資料提示させていただくということで、個別の各条文500シリーズの資料、あと③番のところに入ってます個別の補足説明資料につきましてはこれまで1度も説明をしていない計上させていただきたい費用についても、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:07	準じ提出をさせていただきたいというふうに考えてございます。
0:08:12	またM07 番であります。各条泥とかで整理をする以外の補正の概要ですとか目次の示し方であったり、主要設備の示し方とか整合添付書類、こういったもの、それ以外の部分につきましても共通のてるかっていうのを添付別紙シリーズとして、
0:08:29	別途整理をして 12 月の 10 日に 13 桁しスケジュール感で御提示をさせていただきたいというふうに考えてございます。
0:08:39	次のページ、
0:08:42	次のページMOXの 2 分の 1 に 2 分の 2 ページは
0:08:47	ありますがこちら側共通で炉規法の関係でございます。こちらもライブ 23 日に偏っているところがありますが準じでシミズとの関係で、
0:08:58	1 週間近く遅れて準じ出てくるという感じで整理をさせていただいてございますが、こちらのPOSのスケジュール感、今後の示し方でございます。うちの最初のほうにつきましては、次のページ以降に整理をしてございますが、
0:09:14	端的にMOX追いかける形で計上させていただくことを前提に今整理をさせていただいてございます。12 月 10 日を皮切りに準じ、出資比率の係数をさせていただくと。
0:09:27	カトウ最初のほうについてはまだ 1 度も提示していない補足説明資料がありますので広葉樹に説明をさせて使用停止させていただくということで整理をさせていただいてございます。
0:09:39	09 関係につきましてもらって、
0:09:43	駄目としましては、12 月の 23 年を目途に日本人必要なものを展開をさせていただくということで整理をさせていただいてございます。最後のPCT出ます。
0:09:57	はい。
0:09:58	最初のほうの別紙シリーズが木曜日遅れる部分ページ 1 台の横にスライドしておりますけれども、のスケジュール感的には表示の通りでございます。こちらについては、ちゃんとフィックスさせて、今後スケジュールとしてお出しをしたいと思ってございます。
0:10:15	はい。今後の進め方を前提に、本日の 11 月 19 日にお出しをした資料を頭から順にポイントだけ御説明をさせていただきたいと思えます。
0:10:29	ここで聞いたほうがいいですかそれとも続けてよろしいですか。
0:10:32	規制庁カワラサキです。ちょっと今の御説明いただいた資料の提示の計画なんですけど、その
0:10:41	説明に用いた
0:10:44	ものは別途ご提出いただいている資料ですか。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:10:48	日本原燃者でございます。提示したのは、パワーポイントで 101 ページにある第 1 ステップ第 2 ステップと 3 回高見澤これを具体化したものが計上したのでしよう出ししてないのですか勉強いただかせていただきました。
0:11:03	合わす必要があると思いますので別途あの後で出させていたいただきたいと思います。
0:11:08	承知しましたよろしく申し上げます。
0:11:12	今の確認は以上です。はい。
0:11:14	他の方、
0:11:16	今の時点で確認あれば申し上げます。
0:11:23	特にないようでしたらその提出移転していただいた資料でまた確認させていただければと思います。それでは説明のほうを続けてください。はい。
0:11:31	はい、表現者でございますそれでは、資料の 1 ページを店舗の資料が後ろについて一括 117 ページと非常に膨大になってます。かつ大変失礼しました検討でページつけますから、トータルのページ数をつけております。
0:11:48	まずのでそちらに分かれてもらってる部分がありますのでそれぞれ説明する際には該当するページを通しページを説明しながら紹介をさせていただきたいと思います。基本的に書いてあることを読む必要はないと思っておりますので、ポイントだけを御説明をさせていただきます。
0:12:07	1 ポツの(1)、こちらは外部衝撃関係の別紙 1 に対する指摘事項ということで記載公正であったり記載内容の統一というのを行われて測らせていただきましたが、こちら最終的にはこの中身についてはやっぱり物資シリーズで許可であったり、
0:12:27	その辺の記載を用いながら、それがと妥当性というものをしっかり説明する必要があると思いますので、細かい記載については別紙シーズン工業ご確認いただくということで対応させていただきたいと思います。
0:12:39	当機構へ通しページで 14 ページ、これはこの資料の方 1 発(1)は添付 1 とタイプタイトルできますことからの提示で 13 ページから 47 ページが該当します。
0:12:53	14 ページのエのところは外部衝撃全体の章構成の記載をしてございます。基本的考え方内容や、この章構成をまずちゃんと決めるというところで整理をさせていただきます。
0:13:07	3 ポツ共通で何も言うかということそれぞれ 303 ポツ 1 から 3 ポツ三島提案これ最初の場合、落雷が最後に入りますが、MOXのパターンでいきますとこの 4 散布サンプリカ散歩 3 ぽつ 4 の火山まで、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:13:23	ものに対して、それぞれ同じような展開で設計方針基本設計保証部でいくという整理をさせていただいたということでございます。
0:13:33	また以前からお話した必要な機能を損なわないための運用上の措置というのをそれぞれ最後に展開をしますこれは設計との組み合わせで機能を損なわないための運用上の措置というのを最後に求めて展開をするというのも、
0:13:48	横並びということでは書かせていただきました、こういう展開をしたということでございます。
0:13:54	通しページで、
0:13:56	いますと、
0:13:59	従後当時ですかね。
0:14:02	外務省引きの頭のほうの経営設計の更新のれるところの展開の仕方であったりし、防護対策工のルート言語がいわゆるせりん設備とSA設備を描き方の問題、そういったものの整理をしたということでございます。
0:14:22	はい。
0:14:23	あんぽは共通的な注意の結果としてできるのが21ページですね、21ページのところで、これはMOXも述べえっと書いてございます。これ以前からあった分割申請を考えるとどう基本設計方針を展開するかと。
0:14:38	9件で、建家未収納される竜巻防護対象施設であったり外部火災防護対象施設の話と、屋内に入る。その防護対象施設の書き方でございます。
0:14:51	基本的には申請として同じ回で場合には抜きにしないでいいと思いつつながらMOXの場合はイワダテハバサキ入れて、中身の分が次回出ます。その高次回述べるものに対してその設計方針を書くときにそれが妥当だということの説明が必要になるということで考えてましてそういう意味で、
0:15:09	建屋と屋内でもってそれで今後立てて説明をするということで展開をさせていただきました。これどう次回にトラブルが出る場合にはあんまり気にしなくてもいいのかもしれませんが、MOX時計のこととして値の整理をさせていただいたということでございます。
0:15:26	あとはそれも所でDBSAというものを書き分けてそれぞれ展開をしていくと、分割申請を考えたときには、DBのグループが先に出て制度などで出てくるというふうな展開も含めて、分割申請での姿をイメージして、
0:15:44	書き方というのを整理をさせていただいたということでございます。
0:15:49	それが1ポツ(1)のMOX通例にして整理をしたものになります。
0:15:55	35ページ以降に再処理のことを考えたときに、個別で整理が必要だと思うということの整理をしましたが、4月前後まで①が詰まっています大変恐縮でございます非常に中途半端な資料になってまして。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:16:13	おれば最初の全体も同じようなものをつける必要があったんですが、お配りしていただける特出して書いた結果、波を比較しているんだよくわからない結果が今①番についてます。こちらはやはり市長の中で全体を通した展開をしっかりと新する必要があると思っておりますので、
0:16:31	えっとなる地盤から説明をさせていただきたいと思います。
0:16:35	落雷の設計方針、こちらがずっと同じように整理を本文に基本設計方針しますというのが 42 ページの話でございますが共通というわけではないんですが、落雷については、方がそれファクト関係で以前ヒアリングの中で、
0:16:54	その他の設置についてどう考えるかということで、この後の方の報告書の整理をもう一度確認をした上で、また書きのところで 42 ページの一番最後の 4 の頭その上の段落ぐらいですね、に書いてあるような記載を基本設計方針でありするべきではないか。
0:17:12	いう整理をさせていただいたということでございます。
0:17:16	43 ページ、これも本来であれば本文分ということでどういうふうに整理するのかというのを、別紙 1 と名刺への展開も含めて、また別紙 2 と 3 で分割申請でどう展開するのかというのを挙げて御説明する必要があると思っておりますが、
0:17:31	添付でポンプを受けた上で何を説明したいのかということ整理させていただいたのが②番の 43 ページの部分でございます。
0:17:40	はい。
0:17:41	44 ページ、45 ページ、46、47 までですね、こちらもすいません文章がありまして、④運転許可もらう目的をちゃんと書かないまま、いきなり 45 ページになっているので、
0:17:56	こちらにつきましても基本的には今まで、竜巻防護対象施設として今別紙 1 の中で竜巻の別紙 1 の中で共通項目と個別項目、それぞれ設計を書かさせていただきました。
0:18:11	ただ外部火災の中で、航空機墜落火災で買い方料の話ですねそういったものを竜巻防護施設であつたり冷却設備に対して関係する部分として今まで説明してきてます。これをちゃんと共通と個別の書き上げて
0:18:27	これは本来であれば使用表添付書類とセットで役割分担を整理した上で、こういう車にも展開すべきかと、本文約束事項どこまでかと、中評とリンクするのは何なのかというものを整理する必要があると思っておりますのでそれは別途でシリーズで出しをしたいと思っておりますが、
0:18:45	いわゆるカサモにすることがわかる。それでね個別項目で一定程度を示した上で使用表につなげる必要があるんじゃないかということ整理をさせていただいたのが 47 ページ目の整理でございます。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:18:59	ここまでが1ポツのシリーズでございます。
0:19:04	どうしましよどこかで1回切っ系準じやったほうがよろしいでしょうか。
0:19:14	はい。
0:19:15	一つ一つの
0:19:18	規制庁カワラサキです。ここは区切りがいいんだとしたら、そこで一旦質疑という形にしようかと思いますが、
0:19:26	いやいや、よろしくお願ひします。
0:19:29	それでは規制庁やるから、ただいまの
0:19:32	説明に対しての確認をお願いします。
0:19:38	規制庁ナカガワです。
0:19:41	ちょっと私の方からでまず全体の話をして今日いただいた資料の1ページ目からで、
0:19:48	1ポツですすねこれまでの指摘と対応方針ということで、
0:19:56	を書いていただいているんですけど。
0:19:59	国庫の指摘というのはどういう観点でどう選んだのかというのがよくわからないところがあるてすね。
0:20:07	これまでの指摘をちゃんと網羅的に抽出した上で、掲載ということであればそれはそれでいいと思うんですが、その中には例えばその2ページ以降の企画基準に関する記載の扱いとかですすねそうさういうものは何かもうすでに話も進んでいるような気もしててすね。
0:20:27	何かその解決しているものと解決していないものが何で、
0:20:32	っていうか全体のコメントとしてちゃんと網羅的にこれが抽出されているのかどうかというのがよくわからなかったんですがそこはどういう考えでこれは抽出して記載しているんでしょうか。
0:20:44	はい、有限会社でございますか、そういう意味では、資料迎えてる含めてもうちょっと手当が必要だったかもしれません。
0:20:53	十分外部衝撃に関する今日今指摘事項ということで1ポツの話、あと、
0:21:01	1ポツの(1)(2)(3)までは、一度資料出して2\$すぐ説明をさせていただいてますその改定ということになります。2ポツ以降が新たに他のコメント電路あった上で、
0:21:16	共通的に解決しておかないと個別で事細かくやる外ですすね整理学のところをきっちり特殊公害だろうと思うことをピックアップして資料としてまとめさせていただきましたので、1発の後、明日のねタイトルを変えてしまいましたが、基本的には会計位置までは以前、
0:21:35	御説明した内容で1ポツは、説明済みであると思っております。以上です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:43	規制庁中です。
0:21:47	大体考えがわかりましたが、また別途何かこれまでのコメントとかそういうものはあまりストウ感みたいな形で一応管理はされていて、そこはまた適宜、どういう状況かというのは説明いただければと思いますがよろしいでしょうか。
0:22:05	はい、西原でございますはい当然ご説明は必要だと思しますので、今番地にストウとし管理してるもので整理をしてご提案養生して説明をさせていただきたいと思えます。
0:22:17	規制庁中です。了解しました。
0:22:21	それって、あとはまあ個別の別紙という形でその外部事象関係を
0:22:29	共通的などころということで一応提示はいただいているんですが、これは今日はどこまで
0:22:39	これは議論するんです。この馬蹄なんか細かい議論までしてまたやるのかという。
0:22:44	ちょっとそこら辺をどこまで今日やるかというのはよくわからなかったんですけど、どうなんでしょうか。
0:22:51	はい。
0:22:52	第4社でございます。可能なことが部会含めて横並びで外部衝撃全体整理をさせていただきましたが、私的的にはやはり許可整合であったり発電炉との比較であったり別紙シリーズとして計上して御確認いただくということが、
0:23:10	必要だと思っておりますので、細かい文言についてどうするかについては別紙図の中で御確認いただければと思っておりますので、今後、26日には別紙シミズとして竜巻等を外部衝撃の共通部分を出しますので、
0:23:27	その費用の中で、個別具体の展開の説明は確認をさせていただきたいと思っております。ただ全体で総合テストとか、あとはどこに何を書くとかです後先ほどあった屋内と屋外の建屋の新聞する建屋を設けて学とかこれ連帯も整理確認会ですのでそういった部分が何か。
0:23:47	これが違うんじゃないかというこれはどう考えればいいのかという御指摘があればさ、今の今回の資料の中で鋭意議論させていただければと思っております。以上です。
0:23:59	はい、規制庁中です。残りの議論を今日初めてというわけじゃなくて今まで何回も議論した中でいろいろとこうやりとりをしてある程度を考えを決めたということもありますし、これまで結構バラバラだったところが少し考えも統一した考え。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:24:19	集約するということでまとめていただいたのかなと思ってそんなに大きくですね、私的にはそう大幅に何かあろうずれているという気もしないんですがあとはまあ個別の見ながらですね必要に応じてまた
0:24:36	フィードバックをかけてまたそこは適宜、ここら辺の共通のルールを
0:24:44	伊勢しながら進めていくものかなと思ってます。そういうことではちょっと今日はあまり細かい指摘をするつもりもなくてですね、その枠という観点ではあんまり私から大きなコメントはありませんが来仕立てがあればということであればあとは個別担当の方ですね、何かそのコメントがあればお願いしたいと思いますが、以上です。
0:25:09	アキレス、青い点確認したいんですが、今1ポツのタイトルも今外部からの衝撃による損傷の防止という形になっていってあんまりハードのほうにですみたいな話についても外部事象の比較の中でまとめられているとは思っているんですけど。
0:25:25	この外部事象としてなんですけど、今比較表みたいな形で分かれていって対処それぞれ採用あるような気がするんですけど、そういったとこ違っているのは方向、グループ2でしたっけあとPCTが出てきたタイミングでその相互の比較みたいなところに説明型に変わるものなのか。
0:25:42	それともこのグループ1いないところタイミングで指摘をしておいたほうがいいのかという、いいですかね。
0:25:49	はい、弓削西原でございますが、答弁も行われる含めてどうかという説明をしないといけないと思いますので、これ見ながら前の時点で、そういったところの指摘ご指摘があれば伺っておいた方が今後の別紙にも反映しやすいかなと思ってございましたが、そこでしょうか。
0:26:11	それでいいですパッケージとか美術来で丸かバツかっていう話じゃ例えばへと当時の16ページとか一定の幅なきやいけないうわけではとりあえず置いとくとして例えば五つ並んで一定で、その場合に関しては要は自社の規模の設定の話ではわからないですよ。いいか。
0:26:30	200Lだと思ってるんですけど、こういうところの違いとかっていうのは何か考え方がどっかでいけるもんだとか、こっちから聞いている問題とかっていう考えを聞いてお客手はもう私どもじゃないから書いてないというふうにとらえること自体はできるんですけど、やはり何か並びをとったときに、単にクーラーという形で示されているので、
0:26:49	こういう違いがあるところいる説明はどっかでいけるのか、それともこちらから何かしら聞いてたほうがいいのかとか、もしくはプールが入ってあるかって言うんですけど。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:59	会議にシェアでございます。そういった点は無別紙比率の中で、なぜここ書かないのかは展開をして説明させていただきます。ただ、若干ナカガワが今の時点で何か足りない気もしないでもない富津整理をさせてください。すみません、いきなりで恐縮ですけど。
0:27:18	まずいです。ここもですね 3 ポツサド全体共通とその下にどこまでぶら下げるかの話で問題が多分あると思っていて、一般書みたいなのやつもひっくるめて 3 ポツあり伝播開始して、その続きでこのサポートサポート位置の角度から作業ともでつなげられるような気がするんですけど。
0:27:37	3 ポツ参考図 1 から 3 ポツ 304 は横並びっていうふうに言ったときに若干どう出てくるかなっていう時になったりしてるかやったのでは今後ベースとかのタイミングで示させていただいて今日ちょっと様の個別個別の議論にいてもいい部全体と見えなくてっていう形になりそうなので個別の議論まではするとやららないんです。
0:27:56	一度当然横に並べたんだから違う説明できるようねっていうのを前提に用いや今後チダしていくことになると思うんでその点は説明できるようにしっかり準備会いただければと思います。
0:28:08	IP 運営者でございます承知いたしました。
0:28:13	いいですね、中身の悲しいというよりは考え方が大局的聞いておきたいんですけど、これさっきも言った境界部事象の話が書かれていて、基本設計方針っていう意味で言うと、先ほどグループに拡散変わらないんですけどグループに必要なのかな。
0:28:29	ほかヤマジ市は今井とかも今後出てくる形になってくると思うんですけど、今回示した共通ルールと外部事象以外の基本設計方針との関係っていうのって何か説明ありまして、
0:28:40	はい、日本原燃西原でございます。事細かくはちょっと説明が書いてなくて恐縮でございますが、この文章病理済 1 ポツの
0:28:50	どっかちょっと
0:28:53	俺、
0:28:58	2 ページのところです。なお書きでかい径のスワンな答弁の横並びをやらないといけないことはあると思ってますので、そういったものは展開をさせていただきますと今回の資料横並びについて整理をした中で、
0:29:14	他の部門で向かつ洪水出てくんが重要ロック 17 ページとか蒸気の安定ムラノ歩合例えば安全保護層だとかですね、そういったものの措置であったり、18 ページにある内的事象の重大事故対応説明も考慮答え方の表面温度の答弁で出てきますので、そういった場合、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:29:34	この外部衝撃で整理をした結果を全部反映していくということで考えてございました。
0:29:43	委員長タジリですとか外部事象でやって共通的に展開できるものを展開するところまで理解したんですけど、例えば先ほどのDB提出薬品かけますよね。今回前まではDB訂正はいいとこ取りしながら、所今回はその中でPSAppmで形で
0:30:01	ある程度DBは止めてある程度ですね、まとめてみたい構成ところもあったような気がするんですけど、そういった法制の話っていうのは改善指示書オリジナルなのかそれともほかのやつも、いや、内部火災とかって、サイトなんかもごちゃまぜちゃいいですけど、今以前同じ内容だったりするんで合わせて帰ってきたところあるかなと思ってんですけど、そういったところとの関係を聞きたいんですけど。
0:30:22	はい、日本原燃西原でございます。書き上げの部分については今後あと別のページでも火災であったり水であったように耐震であったりいう展開させていただいてございます。社員等でPdというスパンと分かれるものとおわかりな共通的なヤマジこと単純に、
0:30:41	両方に要求してるものを点がありますが、やっぱり今集合改定か意図的に今以前からお話し合い分割申請で1回都議会利上げ二階に足された基本設計方針の同じことを20ページ、同じことを繰り返していけるようなものでは、やはり譴責を下回り美しくないところ、
0:31:01	ありますので、そういったものを考えてこのケースバイケースになるところになりますけども、先ほどのところはちゃんと契約上の来意思を持って、なぜここを書きだけオオオカという考え方を整理した上で書き分けるそうでもない場合は、日で文書をつないで、共通の設計方針でしよう獲得というものをここにやはり整理をしていくと。
0:31:20	ということでやらせていただきたいと思います。考え方の人はわからないところちゃんと原因というのは、共通的な認識でございます。
0:31:30	超過地熱までもとにポツ以降のところの話で改めて話ありそうなので組合員数は書き分けると今考えた整理されていてそこについては後で説明があるということで理解しましたので、外部事象同士に関しては当然浜横並びとてやってきますよという理解したので発表わかりました自分から以上です。
0:31:53	ほか規制庁側からあればお願いします。
0:31:57	規制庁のほうからです。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:31:58	先ほど落雷の話少し説明いただいて今までのヒアリングのコメントを踏まえて基本設計方針に直されましたということで、それよりもうちちょっと大枠として落雷どういうふうにするんですかって言うことをちょっと前から
0:32:15	整理をお願いしてたと思うんですが、今回も添付資料は基本方針だけ書いてありますが、評価とかそういったものは、結局どういうふう
0:32:26	整理の添付資料添付書類はどういうふう整理していくかっていうのをもし今の段階で整理についてたろうかがわせてください。
0:32:41	はい、日本の資料でございます。勤務構成につきましては今まだちょっと答えは受けきれてません。基本方針だけで済むのか、ただ落雷の場合は 279 台それぞれに対して、跨ぎどういう設計をしなければいけないのかというのがどちらかといった過渡的な設計、
0:33:01	対応ができるものと思ってます。紙の最後に、いわゆる間接代の方についても分影響があるかそれに対してどういうハード的な措置を行うかについては、これは系統若手の高齢報告。
0:33:16	後始末的なものになるかもしれませんがそういった中で、設計当初どうすべきかということが整理できますので、この対応としても、設計方針述べさせていただくからそのカードの設計に至った評価であったり、雷サージの試験の結果であったりというのは、補足説明の中で展開をさせていただくと。
0:33:36	整理ができないかなというふうには考えてございました。以上です。規制庁か変数はい。そういう方向で結構かと思しますので、またそういうふうにとまりましたら確認させていただきます。私から以上です。
0:33:56	あたりですね追加で言ってるんですけど、先ほど、別途のような話があったんで余りなかったんですけど国際性利尻落雷の話もあったかと思ひます。いつぐらいあって、三番目の話を書いてあって、いう使用表とかということになりかけましようって話は別紙 1 回まとめて示してそこでっていう話なのかもしれないんです。
0:34:16	移動中、後ろのほうの／置くメリットページ番号かせてる 45 以降ですね。
0:34:24	46 とか 47 といったときに、これ自体が何を示してるかっていうのがよくわからんところがあるんですけど。
0:34:31	何か文章書いてあって説明者瑕疵を表しておりますとかそういう形になってるんですけどシヨウ今日は本文事項で停止を当ててくれる歌ったりするので、ただいまより 7 月か戻ればどこ行くのがよくわからなかったところ、ちょっと正直あるかなと。
0:34:46	戴けこれ赤字のところの使用表っていないんですね。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:34:51	日本原燃西原でございます。ちょっと説明が先ほどまた予防文書が全くなく傾向で恐縮でございます。仲條橋のこれまで掲示させていただいたものから修正をしているものを竜巻防護対策設備におけるについては、
0:35:07	基本的に内部火災に対しても機能を損なわない設計とするというもともと書いてあったんですが、バイクの話が個別具体として挙げたところが46ページで今回商標との関係で、本文基本設計方針で記載すべき事項ではないかということで整理をさせていただきました。
0:35:26	これに対話波したかったことには45ページでいう共通項目と46、47も個別項目書き分けの整理、今までどちらかというと45ページで頸椎項目だけで外部火災防護、いわゆる宗教との関係を語っていただきます。ですからそこ。
0:35:44	個別と共通で書き分けて形にしようという繋がりというものを展開をしていきたいと思って書いたんですが、冒頭御説明した通りかなり
0:35:55	受けておまして展開として必要なものが本来ここにシヨウ標榜約束することと、基本設計方針の関係であるとか、基本設計方針を約束することと、添付の展開事項に合ってるのをあわせて御提示をして御説明をすべきだと思っております。
0:36:13	この項目については別紙シミズの中に宗教のあるつけて整理をして提示をさせていただくということで見解をさせていただければと思っておりました。以上です。
0:36:26	成長のタジリです僕事業本部に関して言うと共通の基本設計方針に書くものの個別の許容設計をしに係るものって+使用表敬形になっていて、それぞれ何株のかかっていう整理の話なんで今言っていたように、結局それぞれ何かっていうのがこちらに見ながらイトウか早いかなど思っているんで、
0:36:45	ぜひこのフロー乱れだけ抱えてもうちょっと基礎まで現時点でイメージがよくわかってないところがあるので実際に五反田やつ特に竜巻と外部火災のところメインでされてくるのかなというふうな気はしているので、つまりこの資料がその回答ですっていうふうになって欲しいなと思っただけなので、次回以降で示していただけるというふうにご認識したのでよろしく申し上げます。
0:37:23	ほか規制庁側から何かありますか。
0:37:30	いや、ないようでしたら、続いての説明のほう減のほうからお願いします。
0:37:37	はい。いよぎん社でございます。先ほどナカガワさんからご指摘あった通り、2ページにも括弧にあと3ページの(3)については以前御説明した内容からムラノ箇所は農業にいろんなときの読みやすさ等々含めて直しましたが、基本的には変わっておりませんので、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:37:57	説明を割愛させていただきます。今回の整備として1、もう一つ大きな点は日報勤務(1)分割申請をすることを考えたときに、今回の大トクナガ1回の申請でどこにある空気の設計方針をお示しをするのかという整理でございます。
0:38:19	基本的には3本分3ページから45ページ目ですね、展開をさせていただきました。
0:38:30	添付1の中では49ページからフローで整理をさせていただいてございます。ここでちょっと一つ、ちゃんと書かずにわかりづらくて恐縮でございます成型施設というのがいきなり出てきます。これの成型施設の設備そのものも説明したいわけじゃなくて、
0:38:48	今回新規規制基準の方の項目が協会常務も個別念頭にされていないということで、MOX燃料加工施設の場合は、一番タニグチの成型施設の中に燃料加工建屋部設計要件を書いてございますので、そういう意味で今回成型施設という項目をエントリーをしたということでございます。
0:39:08	それぞれに対して49ページのフローでは基本設計方針全項目から適合性として今回燃料加工建屋の申請するんだということを考えたときにどういったものが該当するのかということを頭に共通的な建物の設計そのものがと。
0:39:27	直接分布がないんですが事業所全体の共通更新として今回ケーキ剛性を示すべきではないかということをエントリーしたもの、新しい申請対象設備はいわゆる燃料加工建屋に直接的に関係する設計基本設計方針とかというものをそれぞれ順番に選んでいくと。
0:39:43	それが49ページの右側の今度組なっていきますよということでございます。
0:39:51	その辺、それぞれの基本設計方針への条文の中でどういった基本設計方針の必要なのかは当然まだ別紙1の中で整理をするんですが、その中で、ある種、今回の原料加工建屋との関係を踏まえた上で、
0:40:07	ここまで応答第1回の申請範囲にするかというふうにお考えたのが50ページ以降のブログ展開でございます。権力や、私ども
0:40:18	ええ方針であれば出したところで、あまり影響がないと思いながらも、添付承認を含めたいろんな展開を考えたときに方針を述べた後それ以上の見解が全くあの点は設備の設計がなくてですね、見解武器になるというのは、
0:40:34	開けたいなというのもあって、ここの50ページで書いてある通り、県政経営方針の中の強吸収率の冒頭線源にある定義と言ったような公約の項目にはまるものでかつ、次回の出てくる申請対象設備の要求等をあわせて関係、今日説明しなきゃいけないと動いて、
0:40:54	対象部等決めていきたいということでございました。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:40:58	あとはまあ個別設備の設計要件については、設置要求があつたり機能要求であつたり評価の要求がありますがこれも燃料加工建屋との関係で説明すべきものを抽出をして見解をしていくということでございます。
0:41:14	例えば外部衝撃できますと今後の資料別紙心臓出しますが、また竜巻で建物で守りますこれは数、
0:41:24	気圧差なんかを考慮しなきゃいけない。気体廃棄設備部門間の関係の設計方針の部分が並んでいきますけれども、今回の第1回では、建物の構造機能ための設計の基本設計方針だけエントリーをして展開をさせていただこうというのが基本的な考え方でございます。
0:41:43	51 ページは、共通事項として地盤だつたり指針だつたり、安全機能を有する施設、重大事故大切にといった条文でございまして。こちらの基本的には応答成分の計器等の共通的な事項と燃料加工建屋の設計に直接関係するものを抽出して展開をさせていただくと。
0:42:02	預金的な考え方として整理をさせていただいてございます。
0:42:06	アドビページは先ほど申しました成形施設以上に国が多くて設備特化ではんじゃないかという誤解が生じ層が区分ですけども、こちらの建屋に関するものだけを今回申請対象としますよという整理でございまして。
0:42:20	それを3 ページ以降、長々とすいません、各会計もすぐ文書で展開をしたのが5 ページまで続きということでございます。
0:42:31	また(2)番の基本設計方針における共通項目と個別項目を整理方針ということでございまして。こちらにつきましては議論を火災ですかね、上限でお話をさせていただいたときに火災等の溢水量共通個別どちらに向くの展開がそもそもバラバラで
0:42:51	最小でMOXの違うということがありました。以前我々のほうも別途ペイ見ながらどちらに展開するかというのを決めていた部分もありましたけれども、とりあえず今回分割申請ということも考えたときにそういったものでも設計方針が成立しないといけません。
0:43:10	いうことを再度御理解処理をして考えまして、パワーポイントでいきますとページで54 ページに添付1-54 ページに部分ですね。
0:43:22	共通と個別の書き分けというような再度整理をさせていただきました。これ今回は
0:43:31	火災と溢水合わせさせていただきましてあと、今回の1回1回で関係するというと、
0:43:37	先ほど竜巻いいかなと思ってました。また冷却設備というのも当然個別の設備との関係はありますけれども、共通との切り分けをちゃんと整理しなきゃいけ

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	ないのトピックスとしてはやはり火災と溢水かなと思って整理をさせていただいたところでした。
0:43:53	もう以前ご指摘いただいた通りやはり共通で言うべきことは何なのか、個別で言うのは何なのかというのをしっかり分けた上で個別項目については共通の設計を受けて展開をしていくということで整理をした結果が 54 ページの形でございます。
0:44:14	はい。
0:44:16	一応と長くなりそうなのでここで 1 回切らせていただいていいですか。
0:44:21	はい。
0:44:22	規制庁側から確認をお願いします。
0:44:31	規制庁那珂市じゃまず私のほうからですけど、2 ポツのところの分割での書き分けは丸い大きな論点ではあるのかなと思っていて、ここはちょっと丁寧にいる議論しなくちゃいけないなと思いつつですね
0:44:49	いただいたシュツ提示いただいた資料のフローということでその 50 ページぐらいからですね、こんな感じですよというふうに示されているんですけど。
0:45:03	何か非常にわかりにくく判断がしにくいというのが、
0:45:08	印象で、
0:45:10	50 ページは単にその関係する条文が何かっていうそれを抜き出しますっていうことでなったらわかるんですけども。
0:45:19	49 は最初は条文の抜き出しですねそれでその中からさらに内容絞るということで 50 ページと 51 ページというふうにあって、最終的にその必要なものを抜き出すということなので、
0:45:37	じゃあその必要なものって何かっていうのが結局現物を見ないとですね、何かイメージがこれだけではよくわからない、こういうのもありあってですね。だからこそもう少し、今後は具体的なものを停止いただいた上で
0:45:53	こういう考え方がどういうものかという理解をしながらやっていくのかなとは思っています。
0:46:00	ということで個別のものを随時出していただきたいということで、この今回の資料だけで見た場合について何点かちょっと確認をしたいんですが、
0:46:13	50 ページの 51 ページで情報によって、
0:46:17	使い分けているんですけどこれは SA が関係するかしないかっていうことで、
0:46:24	何か分けてるように見えるんですが、これはなんでこう 50 分 51 でこう分けるんでしょうか。
0:46:32	はい、日本イシハラでございます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:46:36	よってですね、津波が入れ方を失敗して気がしないでもないですけども、文化格好例えば具体的に個別の設計にダイレクトに効くものというものを教育条文を50ページ側で整理をしています。
0:46:54	いわゆる40う違うな、51回以上はどちらかというも行われた共通的なものとしては、ある。
0:47:07	2番に思い出とか耐震としても魅力といったトピックスというのは全体共通的な課題として整理をするということで整理をさせていただいていると重大事故対応設備も同じですね今回燃料加工建屋よりも全体の方針の中での燃料加工建屋の書き分けをどこまでを対象にするかという。
0:47:26	整理が必要かなということで50ページの51ページを分けさせていただきましたからな、あまり米国派遣だけいけないということもないので、本来であればいいことでよかったのかもしれませんが一応整理の方向として私のほうで考えてるのが分けて書いたというだけでございます。以上です。
0:47:46	規制庁中です。多分ちょっと今まで議論が結構再処理中心で交付進んできたようなところがあってですね、
0:47:54	MOXも並行的にやっていたところではあるんですけど、ちょっと改めてそのボックスを先行してといった場合に、儘田と対照条文の選定から始まって、対象範囲が何かその位置付けがどうかというところからの整理が始まるかと思っています、
0:48:11	ちょっとこの場で単純な質問で、非常に恐縮なんですけれど、一応MOXの場合はその前性条文がかかっているということで、SAIに関する対象施設が
0:48:26	あるという理解でいいですか。建家というのはその設備というのかどうかっていうのもあるんですけどそこら辺はどう、どういう位置付けなんでしょうか。
0:48:36	輸入者でございます。整理としては、この整理がどうかという議論もあるかもしれませんが、よくするMOX豆年齢神戸過程自体は、安全機能を有する施設の構築物ではあると思っています。重大事故対象施設にわかりますが重大事故対処設備の指示構築物支持構造。
0:48:56	ですからとして整備をさせていただいていますので、燃料加工建屋自体が、重大事故等対処設備にエントリーされることはないと思っています。今回の整理としてはまず安全機能を有する施設としてMOX燃料加工施設のエントリーをして申請をさせていただいたと思うが1点。
0:49:15	未定に溶接の関係を今回出して議員は外部衝撃とかに関しては、共通的な外部事象に対する条件なので、リーダーから同月だからどうというわけじゃないんですが、1.2節の場合は明らかに。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:49:32	済ませ移送設備を支持する構造物としては基準地震動の1.2倍も体力を出せるという明確な設計方針になりますので、今回燃料加工建屋を出すときに、それもあわせて示すということの懇親新たに今回対象とさせていただいたと。
0:49:51	ということでございます。なので、その部分に対して申請対象として今回整理をさせていただいたということでございました。
0:50:01	規制庁中です。説明は何となくわかりつつ、そのまま50ページだけ見ると、SAは全く関係ありませんというふうにも見えてつ 51ページだとSAも条文も関係しますと五つだったらこう、
0:50:16	分けて考えてそれが本当に分ける必要があるのかどうかっていうのはちょっと実情の最初の位置付け、設備の位置付けなりを決めた上で、また、その個別の内容を聞きながらということにはなると思うんですけど、ちょっと
0:50:33	例えば外部事象でも返しえっ。
0:50:36	等、SA設備を守るとかいうのは逆にDBの条文ではなく訂正の条文だということであれば何か。
0:50:44	50ページを何かここ対象外と一律に省いてしまっていていいのかっていう気もするんですけどそこはどうなんでしょうか。
0:50:57	タイプ4イシハラでございます。50ページで外部衝撃消えてSL-区別をさせていただきますとSM場合基本的に先ほど申し上げました重大事故と対象設備を守りに行くというのが前提です。その手段が建物だということですので、大分訓練は、
0:51:16	重大事故対処設備そのものだということです。で分割申請上はこれで第2回で申請をするということで整理をさせていただきますので、今回の整理学的には第1回以降ということで、第1回に対象とはしないという整理をさせていただいたということでございます。
0:51:35	根本的に間違ってるか貴重だとかですね。
0:51:37	名客はわかりましたけど、ばかりそこそことりあえずちょっと今日は説明はそういうことということで、そこら辺とかも含めてですね結局こういういろいろフローに従って、必要な基本設計方針は
0:51:53	例えば要求事項をに基づいて必要なものを抽出するっていうのは概念的にはわかるかと思っいてですね。ただ、これを通じ実際にそちらでその作業される方がですね、す。
0:52:07	設置以降、ここまでがそうであってここまでが違うとかいうのが、
0:52:13	なんかあまりにもフックその精緻にやりすぎるとですね、結構バラつきとか判断が迷うんじゃないかなという気がするんですけど、そういう意味も込めてですね、多分我々の指摘として、最初の

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:52:30	3 ページ目にですね、あまりその、
0:52:35	細切れになりすぎるっていうのをどう、どうなんだろうという投げかけをしていてですね、それに対して、以前は結構営業単位でここまでが 1 回ここまで理解というような感じだったんですけどそこは何か今回の規制。
0:52:53	次に対する回答見と少し改めるところなんですけど、
0:52:57	すっここは少し幅広に書くという方針にするということによろしいですか。
0:53:05	会議の下にイシハラでございます。申請対象設備等関係も踏まえたグリーンがありますが、なるべく広目にとるとというのが前提で考えてございます。先ほど申しました通り添付書類も含めて全体を考えると基本設計方針を変えたところで、
0:53:24	その具体の限界がどうしても個別の設備を示さないといけないというような方針を示したものを更新分であることの接簡保が設計方針所内であれば、基本設計方針を出してもですね、これに向かっている議論にはちょっと我々耐えられないところがあるんじゃないかなと思ってまして。
0:53:41	前南と原子炉認めますということを前提に考えながら、そこは具体の設計でテーマも含めた見解を全体示した上で、だからここで起きるんだという説明なのかなと思ってました。
0:53:56	規制庁中です。これも実際の多分物を見ないとなかなか議論も進まないのかなという希望していて、そこは少し個別のですね資料見ながらまた指摘をしたいと思います。
0:54:11	ただ、多分ここら辺もそうですね。多分いろんなパターンがあるんじゃないかなと思っていてですね、外部出資証券みたいなものもあるでしょうし、あとは火災溢水みたいな
0:54:25	なんですね発生防止から影響評価までの中でその分割をどこからどう見るとか場とは避難するとかいうのもですねなんか
0:54:35	最初は避難通路だけ見てあと署名とかなんかこう、本当に決議にするのかとかいろいろちょっと議論があるパターンがあるんじゃないかなと思っていてですねある程度こう少し議論になりそうなものをですね、中止。
0:54:50	ていただければとその中で少し具体例を見ながらですね、本当に
0:54:55	ある程度整合性をもって整理されているものかどうか、そういう指摘をしたいと思います。監査はずっと前から言って少しこちらからも伝えてます通りですねあまり細かく
0:55:10	切り過ぎてですねそれで後で不整合が生じたりとか説明性が通らないようなことが出てくる恐れがあるぐらいであれば少し広めにですね、括弧書いていく行くということもあるのではないかなというふうに思ってますので、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:55:28	そこはまた個別の中ですね少し確認して議論したいと思います。以上です。
0:55:38	はい、ギリシャでございますはい、ご指摘の点は理解をしておりますので、個別具体の中でしっかりと説明をさせていただきたいと思っております。
0:55:49	規制庁の田尻ですね先ほどの弁全般説明書ってよくわからなかったことがあったんで確認なんですけど、あの表設計方針先ほど答えを言ったように広めに示した上で、個別設備はないと何か説明できないからってという話が最後あったような気がするんですけど。
0:56:07	前期基本設計方針は今回のメインの対象の基本設計方針に関連するか、その場合は強制開放してもある程度示しておいて、個別設備が消費内容ねとさせて示しませんし、重大事故対象設備ではないかとかその示しません人バッテリー程度でも密接なできる効かせるんですけど先ほど何か何か説明が難しいからみたいな話があったかと思うんですけど。
0:56:26	ちょっと何を気にしているかだけ解決といった方が次に繋がるかなと思ってもう1回聞いていいですか。はい、読売のイシハラでございます。多分そこも私が危惧しているところが大きしたこと多分ないと思ってまして個別部隊を示した結果としては、
0:56:41	多分、えっと考えている解決策なり結びつくそれほど大きく離れたことをやっていると思ってませんので、先ほど鳥居さんの質問される時にはいたように個別設備を承認しているところというのは当然続いて、文章が繋がってる部分があったあったときにですね、こういう通行できるのかどうかっているんです。
0:57:01	かなと思ってました。出た場所、
0:57:04	ただ個別設備である以上、やはり個別設備とセットで出すっていう整理をさせていただくことで、何の対象にするかははっきりするかなと思ってました。ちょっと文章編の金利をどうするかとかいろんなそういったささいな問題だけですので
0:57:21	その部隊をお示しすれば解決するのではないかとと思ってました。以上です。
0:57:27	規制庁田尻です。部長とか資料を見る限りはやっぱり理解できなかったんですけど今の御説明だと、基本的にはDt衛星で性はない再生会社ツガネ制度書かないとか、個別設定が消費なってるようなけど、ほかのものに関してはある程度記載をされそうな雰囲気っていうので1回したので、
0:57:46	何かの方針であればまだなんか見れるような気持ちでそういった保護個別に示されているので一応理解はしました。以上です。
0:57:59	規制庁、古作です。
0:58:02	今のやりとりで、当初の説明と方向が変わったような気がしたんですけど。
0:58:10	その認識がどうかちょっとよくわからないので、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:58:16	今何とも言いにくいんですけど、やはりですね制度的に基本設計方針がなぜあるかというと、
0:58:26	ここの設計を見るにあたって、全体としてどういう考えであるのかと。
0:58:32	いう大元のよりどころがはっきりしないと、ここの設計の判断ができないと。
0:58:38	いうところで、それが分割申請になったときに、
0:58:45	次回の申請との関係というところでそごがないようにするために、その横同士をスツ通すための方針になっていると。
0:58:56	いうところだと思ってます。そうすると関連するものは基本的に全部入れていただかないと、その観点が抜けてしまって、後で帳じりあわせますんでいいんですけどっていうことになっちゃうんでそれは分割のやり方としてよくないと。
0:59:12	いうことだと思ってます。
0:59:15	最後に帳じりを合わせる的な話は、な大分火災内部溢水の影響評価っていうのがそれに
0:59:26	近いんですけど。
0:59:28	それであっても、そういう評価をするということを前提にしながら、それに配慮した設計は一応前提各会議やっていて、
0:59:38	その格好でやっていることが最終確認をとるという意味合いなので。最後にちよっといらせるのに措置するから今はそっちでなくていいんだという意味合いではないので、
0:59:51	その点例何ら関係するものは基本的に入れると。
0:59:56	いう発想でいっていただきたいとおもいます。
1:00:00	それで言うんですけど、特にMOXについてはSAの関係は一通り入ってないと、先ほどの1.2Ssだけ特徴的に言われましたけど、それはあくまで1例であって、
1:00:16	重大事故対処設備の設計条件として、こういう事象については機能維持をするんだと。
1:00:23	いったものについて、それを達成するために建屋というのが非常に大事な要素になっているというのは説明でも言われた通りで、
1:00:34	であれば、
1:00:36	重大事故対処設備に対してこういうふうに守りますという設計を意識はないと。
1:00:43	建家でどこまで守れるのか。
1:00:46	という思想が出てこなくて、結果としてその建屋をどう設計するのかっていうことも言い切れなくなっちゃうんですね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:00:55	ということからするとやっぱり一通り言わないと駄目だろうっていう発想でいます。
1:01:01	なので、
1:01:04	全く関係ないんでっていうかどうかっていうところでの説明性として考えていただければなと思ってます。
1:01:12	で、これ出典は去年の12月までにいろいろと原燃です申請前に考えて、
1:01:20	それで整理をされたものをRMSが参考にして申請をされていて、
1:01:26	RMSは共通の方針というのは、そういう関係から一通り関係するので、申請対象設備は電気設備という本体設備と離れた場所に設置するものではあるけれども、本体設備側ってある安全機能の
1:01:44	条文に対しても基本設計方針というのは第1回で申請をされていてですね。
1:01:49	っていうことから共通の保証は一通り基本出します。
1:01:54	個別摂津日の設計方針は、ここに言えばいい話だから申請対象設備のものについてのみ、申請しますと、
1:02:04	いうことで整理をされてすでに認可をされていると。
1:02:08	いう前例をよく考えて対応いただきたいというふうに思います。以上です。
1:02:19	下位日本原燃者でございます。今コサクさん。
1:02:24	今回は提言も踏まえて、ベースの考えをちゃんと固めたいと思います。
1:02:32	いや、我々も最初確かにおっしゃる通り、昨年度12月に整理をさせていただいて、これはもうすいません私が記憶してはいないので間違っていた恐縮でございますが、
1:02:47	共通的な項目を全部出ささせていただきましたところがそのあとのヒアリングの中では、これじゃ等まあ共通更新基について展開される個別の設備もないと審査の視点がうまくないんじゃないかというやりとりが
1:03:03	かったと記憶をしています。それで、このどこまで切り売りするのかという議論をスタートさせたということで記憶してございまして、そういう部分も含めて今のお答えになっているんですが、今一番今コサク調査官から言われたことを踏まえて、
1:03:22	次に利用させていただきたいと思います。以上です。
1:03:27	規制庁コサクですけど、多分言葉のかけ違いなんだと思いますが、再処理で、
1:03:35	もう明らかに一斉に関係していない設備しか申請していないのに、正常部分があるっていうのがどういう考えなんだっていう話だったわけであって、
1:03:47	最初のほうはだから、
1:03:50	冷却塔に対してはですね、正常分担にも関係ないんですよ。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:03:55	なので、それでも入れる必要はあります加筆入れる理由が立ちますかということ を質問しただけだと思います。皆さんはこれまでなぜ悩まれたような細かな ところの精査をして、細かくやることを念頭に、
1:04:13	対象設備ということを行ったわけではないと私は思って。
1:04:18	ずっといました。
1:04:21	以上です。
1:04:23	はい、嫁者でございます。ありがとうございます。ちょっといま一度整理をさせ ていただきたいと思います。先ほど個別具体の事例を挙げれば、
1:04:35	解決する可能性もと言いましたちょっとた黒板に葉物が挟まった言い方だった んですね、具体的にはですね例えばですけども、私の個人的な意見なんでこ れどう分担とかそう考えているわけではありません。例えば外部衝撃に対して 守り方。
1:04:53	そこから物が飛んでくるものに対してどう守りますか、もしくはこの問題に対 してどう思いますかというときに、例えばフードつきますし、中にフィルタをつけま すっていうのは常に考えればセットで設備を守るための設計だと。
1:05:09	考えれば、例えばタケダして説明しても可タテウチでして、設計全体としては何 も説明できてないってということになるんじゃないかなということを見ると、基本 設計方針の予約の設計方針としては全体も多く、
1:05:25	それでは、全体としてのその外部衝撃に対する設計の考え方ですと、個別具 体の設計については今後それぞれの申請開示に応じて添付書にやっぱりも 展開させていただきますが、
1:05:38	普通に考えた基本設計方針と添付書無関係の申請開示かなと。ただ今の別 紙部のやり方はどちらかというと、それとは違ってまして建物外んとこだけを今 回出します。
1:05:51	その他知見は工事管理です。したがってそこではないので説明してますけど、わ かってますんで、今の個別理事者そうなくてってところの前までの ず関連一式言わないと方針にならないと思います。
1:06:11	いう発想は、こちらと合ってます。
1:06:16	だからこそ、それら一式は切り分けできずに、第 1 回に申請するべきなのでは ないかという話をしているということです。で、別紙 2 でそうなくてないとい うところは設備側に寄り過ぎていて、
1:06:31	その条文に対するその基本設計方針の文章については個別の設備のつ という思わずに共通の設計方針だと。
1:06:41	いうところで色をつければいいだけだと思うんですよね。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:06:47	関連する設備としてはこの名称があったとしても共通の方針でもあると思えば、第1回にも丸をし、それは方針だけです。第2回には具体的設備が入りますと、
1:07:00	いうふうに分類すればいいだけだと思うんですけどいかがですか。
1:07:05	はい、日本原燃シェアでございます。
1:07:09	はい、そうだと思いますと資格が一つですので、そういう整理をさせていただくことで考えます。
1:07:20	そういった意味で今回先ほど説明をしてスケジュール感で26日といったものもそう形で別紙シミズ見解されてますので、ちょっと政府をもう一度した上で早急に出すのは、医師にスタートのタイミングは決めたいと思います。
1:07:40	考えていたことが正しいということに変えうまくできましたので、その考え方に基づいて整理をさせていただきたいと思います。以上です。
1:08:01	規制庁側からも確認をお願いします。
1:08:05	規制庁、
1:08:07	ナカガワです。あとですね添付のお話なんですけど、今回ノの柱書農家に別紙のような形で少し何か基本設計方針を踏まえた記載。
1:08:23	ということで、資料で言うと、通しの96ページ目ですかね。
1:08:30	こちら辺から
1:08:33	何かイメージみたいな、
1:08:36	はい。てるんですけど、
1:08:40	下の文章読む当時交通ぐらいで発電炉とは異なるような構成に
1:08:50	するのは3ポツですかねとか書いていて、ちょっとすねこちら辺が
1:08:57	あんまり私は資料見ただけで全然理解できなかったところがあって、
1:09:02	先ほど本文だけではなくて、これから本文添付等をまともに説明をしていくというような
1:09:14	計上していくと言われたんですかねそうそういうようなご発言も聞いたかとは思っていますね。
1:09:21	まずは本文の整理を踏まえてのを添付の整理なのかなと思いつつ、
1:09:28	順番的にはそういうことかと思っていて、ただ、あんまりその添付に何もつけないのだと、結局また議論に時間を要するので早目に提示していただくものは意識提示していただいたほうがいいと思いつつ、何か。
1:09:42	ここからの説明の方針なり考え場の中、
1:09:47	発電炉と別に合わせてくださいというつもりはなくてですね網羅的にちゃんとかけて言えば私はあんまり
1:09:54	こだわるつもりはないんですけど。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:09:57	ちょっと何かそのをもう少しこら辺、どうしたらいいのかというのがこの資料を読む限りわからないんですが、
1:10:04	端的にはどうという提示なり説明なり構成の仕方をするかちょっと説明いただけますか。はい、いよぎん西勝でございます。単純に行きますと、まず添付書類を別紙の中で、あとレンゴーさんとの比較をするんですが、
1:10:21	ちゃんと健全検診受けて見解できること、あと添付書類の内容っていうのが基本設計方針からの流れを汲んで展開できていることというの全体として整理をしたいということの整理の仕方の問題だけです。見せ方も問題と言ったほうがいいのかもかもしれません。今の榎尾の新
1:10:41	でいきますと1-3 左においてうち右に置いておいたんで、その比較をしていくとですね、何も考えずに、ノクリニック人もいるので、そうではないでしょうか、まず基本設計方針に展開したことを踏まえて添付書何を書くかという整理をちゃんとしたいということで、単純に、
1:10:59	今、その整理の仕方ということで、形を整理させていただいたということでございます。今2個目数cmの中でそういった形で外部衝撃に関しましては少なくとも、今当面添付書と子供の権利書にございますんで及びなる添付書について。
1:11:19	上の基本設計方針飛来の累計は当社の添付書類の記載と発言の該当部分の記載というのを横並びで比較をしながら、それぞれどう展開しているかというのが見えるかああするということです。親子関係にあるの検知処理が外部衝撃の場合は幾つかありますんで。
1:11:38	親の添付書類1から次子供の添付書類の終えて支援をつくるときには、やむ添付書類以外において、自分の添付書類として書くべきこと会計例えばコードなんてことはその当該部分を詳細化するというの目的ですので、子供であることは認識を持った上で添付書類を変え、
1:11:57	ていうののほうと比較をしていくという成因をさせていただこうと思ってました、例えばここの旧設計方針の仕組みノ記載の展開の仕方が今、発言の三島異なるような展開になっているっていうのが、外部衝撃が特有のものではあると思っておりますので、
1:12:16	ネットや耐震がどうかというところにますのでそういったところの条文に特化した形でちょっとフォーマットいらせていただいてちゃんと我々として展開をしたものの妥当性を説明できるように、製品を制約を整理をさせていただいたということでございます。
1:12:34	規制庁中です。ちょっとここはもう具体的な添付書類の中身を見ないとは、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:12:42	この砕けて見た限りだとおかしくはないと思いつつ、そこはまだ中身見てかと思えますが要は別紙 4 の真っ当だからその基本設計方針を
1:12:55	旅行にして作り直して改めて提示というところなんですかね。
1:13:01	はい。2 社でございますか、そう考えていただければと思います。ここのこのページの発電炉添付書類っていうのは何か非右上にありますけどこれは具体的に何の添付書引き続く系とこれが主人文書申請分。
1:13:17	事象等の配慮に関する基本設計方針ですかね、一番新所に頭にいる人達ですと対極勝井恐縮でございます申し合わせ更新はそうしたなんか発電炉の添付書類っていう右側もこれを
1:13:32	これ、
1:13:34	こういう添付書類仕事だったんですよ。はい、オプション結局数に申し訳ありません自然現象に対する配慮って頭の外部衝撃全般を使ってるときの 1、一番頭いる添付書類をお香ました。
1:13:49	ちょっとこら辺、もう
1:13:52	また具体的な中身を代表的に三つ少し議論っていうことですかね、まだ私の感覚からすると先ほどの一体としてというような
1:14:05	そもそもの
1:14:08	本文のですね第 1 回分割申請を踏まえたそれぞれでの書き方というのはある程度定まった段階でそれを踏まえての添付での総代会での書き方というようなそういうくだりかかなと思いますけれど。
1:14:24	そ、そんなような議論の順番っていうことでいいですかそれともなんか同時でこう何か示すものは示すっていうか、そこはどういう考えなんでしょうか。
1:14:35	変え日本原燃者でございます。あろう去年なし話をさせていただきました別紙 1 から 6 行セットで出ささせていただくというのが全体の申請図書としての構成であったり、記載の展開がの役割分担であったりというもの全体をやはり示しをする、しながら、個別の具体。
1:14:55	話をすることが必要かと思えますので、そういう形で別紙 1 から 6 をセットで出ささせていただくことで今整理をさせていただいているところでございました。以上です。
1:15:06	規制庁長さがカリスマ構成は構成でそういうことで段階を追って議論していくということで別途そのサトウ計算、添付書類によっては計算結果とかですそういう、一部出てないようなものについては早めに提示して欲しいというような
1:15:23	別途リクエストがあったかと思うのでそういうものはそういうものに早めに出していただくとして構成は構成じゃあそこは本文から別紙 123 四、五億と
1:15:34	そういうような形で段階的に議論していくというふうに理解しました。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:15:40	私からは以上です。
1:15:47	コサクです。今の提示でちょっと気になったところ、お伝えをしておきたいんですけど、ナカガワ言った通りですね、左側の基本設計方針と書いてあるこの構成なり、
1:16:05	このそれぞれの項目で買っ各意味合っていうか、
1:16:09	なんでこうした以下というところに結局尽きるんですけど。
1:16:13	° のほうは 2 ポツというところで骨格を表した上で、ある程度の具体について 3 ポスト 4 ポツに分けて書いていると。
1:16:23	いうことだと思ってますんで、その時に 4 ポツ組み合わせとなっているのはまず 3 ポツのほうは個々の話をしてそれを組み合わせる場合の考えというところで分けているということだと思ってるんですけど。
1:16:39	それを 4 ポツを上の
1:16:44	骨格となるものに押し込めてしまうっていうふうにならなくて、
1:16:50	そうすると、個別に入ったときに、
1:16:54	ちゃんと評価に繋がるようにかけるのかがちょっと心配。
1:16:59	です。
1:17:00	でというのも、
1:17:02	この構成っていうのは、最初のところは本当の骨格であって、その次のここだと 3 ポツ 3 ポツ 1 以降ですね。続いているところが具体的に添付書類の枝番になってる書類
1:17:18	農対になっていってそれぞれごとに計算書もついてくるといことなんだろうなと思ってるんですけど。
1:17:26	組み合わせに関する対応っていうのがこれだと見えない。
1:17:30	ですね、
1:17:32	ここの
1:17:35	添付書類の中にそれぞれ入れ込んだっていうことであれば、
1:17:39	そうですか。でもどこにその組み合わせが押し込めるんですかっていうようなことにもなるんですけど。
1:17:46	その辺りの
1:17:49	添付書類の構成だったりここでの書き方っていうの何か考えた上でこういうふうになってるんでしょうか。
1:17:56	荷揚 2 社でございます。そういう意味では考えた結果が入学閉めてなくて申し訳ございません。購買の部分の証拠に 2 件で行ってるとか 3 ポツに県全体のことということ続いている個別具体の話っていうのを、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:18:12	ATENAのほうで全部設けるつもりはなくてですね、おっしゃる通り頭のほうで受ける部分との個別具体の組み合わせと許容こと部分であったり、管上部設定の仕方という部分で受ける部分をちょっとすみ分けをして整理優秀と思ってました。
1:18:31	それは今まで震源も含めて全体を作っている中で、どこの検証に何を受け持つかということが全体の頭からもストーリーとして構成を考えて整理をさせていただいたところでした。ちょっとそれがうまくこの中で水抜きでなくて申し訳ございません。
1:18:50	コサクです。だとすると、ここの書いてるのはちょっとよくなかったのかもしれないんですけどどういうつもりかって言うことは聞いてければと思うんですけども、
1:19:01	合わせて4／説明して欲しいのは、
1:19:04	この3ポツ3って書いてあることっていうのはサンプル3ポツ1以降でそれぞれの中で対応関係がとられていると思ったんですけど。
1:19:15	設計方針っていうのは、(1)(1)で並んでいると。
1:19:20	(2)も荷重の設定と荷重の設定で並んでいると。
1:19:25	ということなんですけど。
1:19:28	そのあとが一防護対策っていうのが後ろ側だけに入っちゃっていて、なんだろうっていう、
1:19:39	感じになっているので、そこら辺の対応関係はどうなってますかっていうのも含めて、
1:19:47	どういう考えで今いるのかっていうのを説明していただけますか。
1:19:52	はい、輸入者でございます。ちょっと基本設計方針と添付書を横に並べて比較してしまったので、それがなくなってしまっているのが対応し上げございませんということでございますが、3発3時対応少し現象全般はところで、
1:20:09	竜巻とか外部火災沢山鶏肉看板も含めた自然延長として組み合わせるべきことの方であったり組合降ったときに、荷重の設定の考え方、共通的なものは自然現象前文の添付書類1回受けます。
1:20:25	で受けた上でその組み合わせの個別具体の計算も更新であったり評価の許容限界の設定みたいなものは、竜巻あった右側の火山であったり、個別の添付書類側で受けて、あとはそのオオオ力強度計算であったりの教育長の子供が抜けていくと。
1:20:43	ことで、展開をしようと思ってました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:20:46	それぞれ 3 ポツ 3 設ける具体等それ部隊の県西県央証券添付書類っていうのをそれぞれちゃんと書き分けて役割分担をして整理をさせていただいたところでした。以上です。
1:21:01	コサクですね。
1:21:04	今の説明。
1:21:07	うん。私なりの理解で言うと、
1:21:10	F3 ポツ 3 の(3)で、荷重の組み合わせのそのパターンを示し、
1:21:17	そのパターンそれぞれがどこの
1:21:22	添付書類で対応するかここであれば 3 ポツ 3 ポツ 1 で対応するのか 3 ポツ 3 ポツ 2 で対応するのかと。
1:21:29	いうところも明確にしてその受け皿の場所では、その部分の事象だけではなくて、その組み合わせといったものも含めて、取り扱いますよという取り扱い方まで書くと、
1:21:45	ということですか。
1:21:48	はい、ギリシャでございますはい、そういうことになります。
1:21:54	規制庁コサクです。わかりました
1:21:57	その心はっていうとやっぱり計算っていうのは、あの事象ごとそれぞれやるわけではなくて組み合わせとして、考えるものを一体として持つかどうかっていうのを評価するので、それを
1:22:12	一番ポイントとなる事象のところでもまとめて評価をしたいということですかね。
1:22:18	はい、そういうことになります。
1:22:21	規制庁コサクです気持ちをよくわかりました。それが見やすくなるようにいかに 3 ポツのところを書けるかということのような気はするので、具体例を提示いただいたところで話ができればいいのかなと。
1:22:36	ます。
1:22:38	一方で対策はですね。
1:22:41	3 ポツ 3 で何も書いてなくて 3 ポツ産物 1 とかで、(3)で突如現れるっていうのはあまりよくないような気がするので、方針のところでは何らかうまく表現するほうがいいんじゃないかなという気がしますけどそのあたりいかがですか。
1:22:57	はい、日本原燃 2 社でございますはい個別部会というおっしゃる通りかえってサトウ 3 の(1)の設計方針を一体なのかっていうところについてはどう対策に進むいわゆる過剰に対応とかっていうことも含めた防護対策をちゃんとして安全機能を損なわない設計とするんだと。
1:23:16	大前提のところはサンプル 3(1)でちゃんと止めさせていただきますので、その大部分等も土木系個別具体の手続きにあったり、個別の支援印象にあたり、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	個別の外部火山であったりということに対してどういう答えの設計をするから サンプル散布に地域停電単で書いていくと。
1:23:33	ということで整理をさせていただこうと思ってました。
1:23:37	規制庁コサクです。気持ちはわかっていて、3 ポツ 3(1)の見解がサンプル 3 ポツ 1 の(1)と(3)になってるってことなんですよね。
1:23:51	そうですね。会議。
1:23:52	その整理もちゃんと合わし聞いてないですね。はい、すみません。
1:23:57	はい。無理クレーンあまりような単元をいっぱい作ってもしょうがないとは私も思うので、ちゃんと関係性がわかるように記載をしていただければと思いますし、その理解が全員に通じるように、資料作っていただければと思います。よろしくをお願いします。
1:24:27	規制庁からもお話がありますか。
1:24:35	ないようでしたら、今の現行規模の話が結構
1:24:41	分けたかと思いますが、ほかに何か原燃から説明事項あります。
1:24:48	はい、イシハラでございます。あとはSA日本通運の中根金額を増額。
1:25:01	こういう
1:25:03	6 ページからですね通しのほうのちょうど 6 ページ病院一方積(3)5 ポツを%
1:25:13	ナカムラの以前の安全機能を有する施設の時低レベルシリーズご説明した時のやり方をいま一度ちょっと整理をさせていただこうと思って
1:25:28	構成をこうしたいという動きを提示をさせていただくのが 55 ページ以降の話で ございます。
1:25:36	56 ページを見ていただくと共通項目の設備に対する要求ということで答案有 の話と、重大事故対処設備の話それぞれ広報に書くような、それぞれの担 務で分けて評価オオオカキク出すような形で整理をさせていただいてまし た。
1:25:56	ただ、これはやはり共通的にそれぞれでちゃんと書かなきゃいけない。お互い に書かなきゃいけないことと個別の話が大分混同してる形でして、できればと いうことで 56 ページの右側にあるような構成で整理をし直したいということの ご提案でございました。
1:26:15	町こと自体が設備に対する要求は変わりませんがあちこちでいうお話あちこち に重大事故たい設備の話ということで、それぞれ見解をしていくということでご ざいます。
1:26:27	カミデの方については、8.1. 1 から展開をして教育上まで、1 から 4 までの見 解で 3 日限り会計ますMOXムラノにつき 10 になりますけども、条文要求との 関係を書いているということでございます。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:26:47	この中でこうすることプラス 57 ページ以降に入学話であったり重大事故の話の書き出しの部分の整理をさせていただきました。以前初めの整備の中で維持管理の話をも維持管理として個別の項目を挙げて整理をさせていただいたんですが一般産業品のですね。
1:27:07	そこに対応がやはりもう一度考えますとこれだけは特出しで出てくるというはまあ任務設計更新全体も、その辺も可能ということで考えてございます。やっぱりちょっと入れ替えてなくて恐縮なんですけど以前誤操作の話です。
1:27:24	誤操作として特出しをして事業許可基準規則最小でいう事業指定基準規則のもので、かつ、技術基準と1年あまり直接的に関連しないものということで、
1:27:40	別出しで展開をしてましたが、これもいわゆるMaちゃんと事業部に依拠して設計するというそのものをかんだらうという考えまして頭のほうで全体一連のものをちゃんと述べるということを前提に整理をしたいとこれも結局はなぜ0シミズ別紙シリーズでちゃんと整理をして説明をさせていただくことが、
1:28:00	なんですけど、一つの戦略としてこういう形で見解をさせていただきたいということをして58ページ目の展開で整理をさせていただいたというところでございます。
1:28:10	情報開示の体制的に58ページに書いてますがこちら側のボックス特にMOX側については共通要因故障のところ、関係部局との書き分けがうまくできなかったところに別紙の中で整理をさせていただきますので、別途資料として提示をさせていただきたいと思っております。
1:28:28	本当別途本文戻って恐縮ですが、7ページ以降民営(4)1本しかありますが、書き分けの話は、先ほどありました通り例示として採水許可の令状書いてますが項目の書き分けが先ほど
1:28:47	業務があった第1回の会議をどうするかということも含めた上で全体整理をさせていただきたいと思っております。ページ管理の確保が今先ほど今御説明した内容でございます。
1:28:59	はい。
1:29:01	観光6番。
1:29:04	が一定にSsの話でございます。店頭で約12ページ以降ですね、個別の制度をさせていただいてますが、基本的には
1:29:16	添付書類の中の書き方であったり、重大事故等対処設備の条文いろいろ先ほど8ポツで受け持つ範囲等々、耐震側の預け方ということの整理をさせていただいたということでございます。
1:29:32	基本的に重大事故舞台設備
1:29:36	の重大事故大切に支持構造物であったり、理由が地震起因とした状態事項に対処するための設備に対する要求として、事業許可申請書の中で一定にSs

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	<p>の話をさせていただいてますので、そちらでまずは基本設計方針から展開をさせていただきますと。</p>
1:29:53	<p>ただ耐震の部会の西縁計算そのものにつきましては、耐震の添付書類側に預けるという形で整理をさせていただこうとこれで御説明をした内容を整理をさせていただいたということになります。</p>
1:30:12	<p>あと、(7)番、人ええええ。</p>
1:30:16	<p>へえから順番に項目を受けますが、</p>
1:30:20	<p>(7)番の時が言わずもがなということとどちらかという御説明という値の中でちゃんと基本設計方針どうやっていくかわかっているようにというのを理解してもらうために書いたものになります。</p>
1:30:35	<p>本体はきっとツガネ菌ページにあるBでそれぞれの条文の別紙1でも展開の仕方と全ことでございまして、協議レイクと80万から90ページの中に資料がございまして。ちょっと稟議大分たものが非常に</p>
1:30:54	<p>難しい医療上分けてしまったのであれですが、</p>
1:30:58	<p>大きくパターン1パターン2パターン3等キクチ等でやっぱりできてございまして。特にパターン1で挙げている88ページの換気設備と閉じ込めの関係ですが、</p>
1:31:11	<p>蓄水無線パターン1をこっちらない、まだこれ8086ページですぬすいません。86ページに具体的な例示ということで徐行もって換気設備の関係を示してございまして。それあのパブコメ例示を挙げたがこれぐらいの答弁ページあるんですが、まずは閉じ込めはもっともっと</p>
1:31:30	<p>事業許可基準規則の中から受けて決議で閉じ込めとして展開をしてました換気設備自体は無閉じ込めの総計として今回技術基準規則として契約受け皿ができたものになっておりますので、</p>
1:31:46	<p>換気設備としてどこまでを閉じ込めの中で展開していくかという役割分担をそれぞれ決めないといけないということでこんな整理をしていたということですが、パターン1の場合は、閉じ込めに書いてあるものを並べて換気設備として受け持つもの、そうでないものっていうのを仕分けしたということで、</p>
1:32:05	<p>記載しないと書いてますがこの部分については買う閉じ込めがまずいけすよとかというふうな整理をしているというパターンが高い位置にございまして。</p>
1:32:16	<p>パターンはこれもすいません全部が書き方の問題ですので、減でやっていけるっていう話かもしれませんが、88ページでは、閉じ込めと換気設備それぞれ同じ温度事項を許可の本文事項受け継ぐとやっぱり障防法の役割はちゃんとやろうということを整理をして審議したいということもございまして。</p>

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:32:36	また点線の上共通項目の設計方針と関係するものとしてそれぞれ引用している先が個別側でもわかるように、それぞれ飲料関係を整理すると、今述べましシリーズの整理をしていきたいということでした。
1:32:51	これも系統示しをその資料の中でちゃんとそれがわかるように展開をさせていただければというふうに思っています。
1:32:59	最後が、cポツでございます。
1:33:06	これは該当
1:33:09	添付書類の分割申請を踏まえた珠海申請対象の記載等ということでPARの先ほどの話をした全体のスキームをちゃんと整理をして書き分けをさせていただくということだと思いますこれも前も本文で何を書くかということも含めての整理と思いますが、それちゃんと
1:33:26	添付書類が親子関係が出てくるものがそれぞれもちゃんと意識した上で整理をさせていただこうということでした。
1:33:36	以上でございます。
1:33:39	はい。
1:33:40	ただいまの説明について規制庁側からも確認をお願いします。
1:34:03	規制庁カミデです。1.2Ssについて説明があったので、
1:34:10	ちょっと幾つか確認しますが、
1:34:15	申請書の構成って意味でAと151 ページの内容ですかねどこに何を示すことというところなんですけど、もう1個いい
1:34:29	説明をいただけますか。
1:34:36	日本原燃の谷口です。今回の1.2節の説明については、重点事項への対処が成立するかどうかということの成立性を御説明するんだというふうに整理をさせていただきました。その今のお話いただいたの111ページでいきますと、
1:34:55	一番最初の代表タンクに来るのは、
1:34:58	重大事故等対処設備が使用される条件のもとの健全性に関する説明書とここでメスは一般引き受けるんだというふうに思いました。
1:35:08	この中できちんとその重大事故対処ができますということを宣言をした上で、ただし、実際にやる、その評価の中身としては、耐震の計算になりますので赤信号計算の中身については、その6というふうには書いてありますが、その地震を要因とする重大事項に対する設備のタジリ
1:35:28	説明しているこちら側に飛ばして、解析計算はやっていくのかなというふうに思いました。これですね以前のヒアリングで話をさせていただいたときに、その添付書類が出てくる順番としては先に5に入った上で、3に飛んでいくというので。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:35:44	これってその順番としてそのテレコムになっている皆がないかということもご出席いただいていたかと思いました。そこの次の 112 ページなんですけれども、これそれぞれの添付書類の中でどんなことを書くんですかということで具体的な断面ではなくてですね、こんなことを書こうと思っていますと、
1:36:01	ということでまとめさせていただいた内容ですけれども、上から 3 分の 1 ぐらいのところですね、①というところで、先ほど申し上げた重大事故のその主張される条件下でのその健全性の説明書の中で、まずは大枠の基本方針として、きちんとその基準値地震動を超える地震動に対しての
1:36:21	炉注ができますということをお話をした上で、実際にその具体的な評価としては、耐震評価になりますんで、A3 のほうに飛びますということが書いてあって、実際のその 3-6-1 の中では、今の 1 ポツの概要というところに流れとしては 5 億の流れを受けて、
1:36:40	こちらで具体的な評価の内容を説明しますということを変えていけば、実際添付の中でも繋がっていることが見えるかなということでこういった整理でいい方がいいかかと思って今回整理をさせていただきました。以上です。
1:36:57	規制庁、上出です。ちょっと覚えてないのできちっとオプションですけど、3-1 から 3 の防護っていうのは
1:37:07	どういう内容でしたっけ。DBとSAの耐震計算のお話でしたっけ。
1:37:17	はい。日本原燃谷口です。都産私立がの耐震性に関する説明書になります。まず 3-1 のシリーズで耐震でも有用な実際のそのSsとかSDの概要ですとか、その指示に関わる基本方針みたいなことの説明が入った上であと 3-2 から実際の日設備のケース、
1:37:37	入ってくるというような内容になっています。人仕切りの通常の計算はその 3-1 からその 3-5 までで終わらせた上で、その 3-6 として新しい項目を立てて、ここで 1.2 節の計算の結果を示していくってそんな構成を考えておりました。
1:37:53	以上です。
1:37:56	規制庁カミデです。そうするとネット 3-1 が、
1:38:02	添付資料の耐震の方針が書いてあるところで、そこにいろいろ基本方針から始まって
1:38:16	地震応答計算の方針だとか、
1:38:20	あとは機器の支持方針と色々な経営方針が 3-1 に入っているんだと思いますけど。
1:38:30	その 3-1 に書いてある方針等、3 年 6-1 ページ書いてあろう更新の関係ってどういうふうになるんですかね。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:38:41	日本原燃の谷口です。イトウ 3-1 の中で記載をするのはですね、実際の 6 条 27 条ですかね、通常も耐震要求に沿って評価をする、その耐震評価について、こういった評価でやっていきますということを記載するのかなというふうに思っています。
1:39:01	一方 3-6 のほうでこれも同じように冒頭でいっぺんに Ss に対してこういう評価をしますということ言うんですけども、事業部間の中でも言っている通りですね、例えば実際の評価をしてみて協力が 4A 層超えるなどところでも、きちんと妥当性が説明できるものであれば、そういったものを使って評価
1:39:21	しますと、いうなことを記載をさせていただいています。そういったように従って普通のいわゆる耐震計算としてやっているものと、今回その 1.2Ss で評価する重大事故等対処の成立性という観点がちょっと違いますので、そういったことを後ろの 3-6 のシリーズの中で、
1:39:39	書いた上で、実際の計算の結果をここに付けていくっていうそういう構成かなというふうに思っています。
1:39:48	はい規制庁上出です。
1:39:51	説明を聞くと、
1:39:55	A3 の 1 と同じとっ航路は中福祉低かったなって、違いがある部分に着目して、A3 の 6-1 に示すっていうことをなのかもしれないんですが、
1:40:13	ストウ沼津危惧しているのはそこがごっちゃにならないというか、何が同じで何が違うのかっていうのが曖昧なまま話が進まないよっていうのが危惧しているところで、その点はきちんと手当をしてもらいたいと思いますけどその辺は作業する中で注意されてるんでしょうか。
1:40:35	はい。日本原燃の谷口です。この実際の項目としてはですねまず 3-1 のシリーズのほうで通常やる、その改善計算の中身を記載しますと、
1:40:45	3 年 6 のほうはですね、項目としてはちょっとすいませんまだ私はなんですけれども、項目としては全部同じことを書いた上で、実際おんなじ内容完全にトレースするものであれば、国庫に高さ 3-1 のシリーズに書いてあるここに書いてあるこの内容でやりますと、
1:41:03	それと違うものをやるものについては、ここに実際に具体的にやる内容変えていくっていう、そういった数字で規制をしていけば兆候もないし、モリノないように記載できるかなというふうに思います。ちょっとそういったことで整理をしていきたいなというふうに思いました。
1:41:22	規制庁、上出です。
1:41:26	その辺、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:41:28	今日の資料ではなかなか見えにくいところですので、その辺は具体に対し信号の
1:41:36	00 シミズなりのところという構成するのかっていうのは
1:41:43	また示してもらえればと思いますね。
1:41:51	許可ではですね、許可の本文事項で基本的にはS06 条 27 条のものを踏襲してっていうのが一番頭にあって、何より等踏襲するのちちゃんと踏襲きているのかっていうところも、
1:42:08	違いがある部分に非常に大事なところですので、その辺り、きちんとわかる申請書類指針で整理を整備を進めてもらえるパッキン思います。
1:42:21	日本原燃タニグチ承知いたしました。そういった形で社内調整をさせていただければというふうに思います。ありがとうございます。
1:42:30	規制庁カミデですか。やっぱりですね本文の書き方と／等、
1:42:39	また添付書類の構成ですかね、は、また一体話ばですけど。
1:42:46	それ以降の補足説明資料っていうのが1点訂正に関してですね当されるつもりなのかっていう考えがあれば説明いただけます。
1:43:01	はい、日本原燃谷口です。この一定に整数に関しても同じように共通の資料を整理をして御説明をしていくことで考えておりました。この土砂基本設計方針欧米と書いてそれに対してどういう添付がついてきますという説明になろうかと思えます。
1:43:18	今共通審査の中で整理している中で別紙の5というのがありましてこの中で補足説明するべき項目というのは中止することになっていますので、この中で実際に抽出された内容があれば、きちんとそれに対して説明をしていくということになろうかと思えます。
1:43:35	それに加えてヒアリングでいただいている確認事項なんかがありましたら、そういったものをきちんと資料にして御説明をするということ準じやっていくことだと思っております。現時点ですら具体的なこういったものというのがちょっとまだお示しできるものがないんですけれどもきちんとその別紙の5-
1:43:52	整理をした上で必要な補足を行っていくペースことかなというふうに思っています。
1:43:58	以上です。
1:44:00	規制庁カミデです。今の補足説明資料は
1:44:09	補足説明資料で
1:44:12	という面の条文鉄製耐震の条文だけにかかるのか、それにプラスαで1.0スペースが入ってるのかっていうのか、あんまり明確になっていなくて、その辺をまず

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:44:30	SAPで一定の政策同じものは、一つの補足説明資料に入れるっていう形ですかね。
1:44:42	はい、当面のタニグチですねと、現状ですね補足としてそのDで一つ整理一ついっぺんにSsで一つみたいなことではちょっと考えておらなくてですね、実際のその際に関して評価すべき項目があって、説明すべき事項があって、その説明すべき事項の中に、
1:45:01	論点があればその御説明を補足で追加していくっていうそういうことかなというふうに思っています。
1:45:08	先ほどの説明の中でちょっとありましたが 55 ページ全体の通しページで 56 ページというところに戻っていただきますと、先ほどちょっとありました。ペビー訂正こんなふうに説明していきますというのほかにですね、向かって右側の発見にというところの下から二つ目発展 2.7。
1:45:26	ここに自信を要因とする重大事故等に対する施設の耐震設計とここで 1.2 節のことを述べようと思っています。この基本設計方針の文章にぶら下がって御説明すべき内容分解して行って、最後別紙 5 展開して、その中で御説明すべき内容をまとめる。
1:45:43	ていうそういう流れかなというふうに思っています。
1:45:52	はい、規制庁株についてです。
1:45:54	いずれにしても、
1:45:58	何か前制六条 27 条等 1.2 節で谷が一緒で何が違うのかっていうのが、
1:46:08	申請書の本文レベル添付で別途補足説明レベルってそれぞれ全体的にどうなっているのかというイメージできるようにですね、説明資料、今後作ってもらえればと思いますので意識していただければと思います。
1:46:28	日本原燃谷口です。承知いたしました。
1:46:34	規制庁か未定ですか。私のほうからはとりあえず以上です。
1:46:45	規制庁側からほか何か。
1:46:48	確認した事項ありますか。
1:46:54	はい。ないようですので、
1:46:56	これで 2 ポツの説明まで一通りいただいて 3 基の最初のほうについて御説明いただいたかと思いますが、現場のほうから残り何かありますか。
1:47:08	日本原燃西原でございます。本日で形成させていただいた資料についての説明は以上でございます。
1:47:16	規制庁川崎です。わかりました。全体を通じて何か規制庁側からまたは、
1:47:23	原燃側からでもいいですけど。
1:47:26	確認事項等ありましたらお願いします。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:47:30	静聴
1:47:33	どうぞ規制庁カミデです。サポートについて最初に説明はいただいていたんですけど、またお話を踏まえてもう一度確認させて欲しいんですが、
1:47:49	画面共有いただいた資料をまた表示いただければと思いますけど、できますか。
1:48:00	日本原燃以上ですはい少々お待ちください。
1:48:12	規制庁カミデです。ありがとうございます。そこでMOX側でもいいんですけど、耐震の基本設計方針困窮が確か結構後になっていて12月の
1:48:29	17とか初行ぐらいだと思ってたんですけど、まずそれで合ってますかね。
1:48:38	はい、日本原燃シェアでございます。今再処理が12月17億数が2月20日ということで、
1:48:47	運営資料上は示させていただいております。
1:48:53	規制庁カミデです。まず先ほどの1.2清掃の話ではそれより前に出てくるってということですか。
1:49:04	囊下にイシハラでございます。先ほど亀田さんから家補足であったり限定であったりも含めた全体の構成っていうのは、別紙、マニーさん。
1:49:16	あとそこは御の中で展開をしてお示することになりますので、タイミングは同じでございます。
1:49:26	はい、規制庁カミデです。起こりましょう今映ってるところだと思う。
1:49:32	1点清掃もくそと17日で耐震の20日みたいなことをチダたと思いますけどもその辺は適宜切り分けするなり何なりしても同じタイミングである大野自体の防話ばかりで、
1:49:48	よろしく願います。
1:49:52	42社でございます。はい、整理をさせていただいた意味がちょっと考えたいと思います。
1:49:59	はい、規制庁カミデです。基本方針が損12月20日ぐらいってなると、個別の資料ですね、
1:50:12	この資料でいうと③番チダでしたっけ、③番の個別の補足説明資料とそれは、
1:50:19	耐震で今たくさん積んではいるんですけど、それも基本方針の後にしか出てこない。
1:50:30	そういう流れですか。
1:50:34	容疑イシハラでございます。ちょっとそこは中身であったり、これまでの指摘であったり踏まえてへの全体リスト化してスケジュールに落としたいと思います。まず基本的な考えとしては、やはり別紙4も含めたのは本文添付で等々の役割分担にどこ

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:50:54	まで記載するのかって言うのがあった上での補足かと思っておりますので、そういうスケジュール感になるのがベースではないかと思っておりますのでちょっといただいた指摘への対応というのも踏まえて、
1:51:10	あと全体道路スキームでやるかは、再度整理をさせていただきたいと思っております。以上です。
1:51:17	規制庁カミデです。まずは基本方針ありきの補足説明っていうので。そういう順番でやっていくっていうこと自体に異論はないんですか。
1:51:32	配合で扱っているようなものをそれぞれとは別に出てくるっていうことと理解しておりますので、それ以外のものとして話を聞いてもらうんですけど、
1:51:45	タマザキ保護者ということはbarんですが、ちょっと時期的にですね、12月20日ってなると結構時間があるなと思ってるところで、そのなんでこれぐらい時間がかかってしまうのか
1:52:03	時間がかかるポイントだったり、悩んでるところはあるんであれば今紹介いただければと思いますけど、いかがですか。
1:52:16	はい、日本のイシハラでございます。ちょっとこれ、全体としてどういうふうな順番でということも考えてスケジュール感は示させていただきました提案は耐震独自に何かというのは先ほどの
1:52:31	これは関係ないとN-別紙シリーズの整理をですね、耐震と外部衝撃今やらさせていただきます。そういうところで若干の時間を要しているのは事実でございます。そういったもので今20日であったり17ということ、日付として示させていただきます。
1:52:50	また今までメッシュだけとか、別紙1だけとか言ってきましたけどやはりセットボール全体の執行がそれぞれ役割分担に応じた記載ぶりというのも含めた上で、
1:53:02	そこにつなげていくということも考えて個別ではなく、全体パッケージで出ささせていただくということも考えたマンパワーとスケジュール感ですね、作業のボリューム感というの踏まえて、この日付にさせていただいたということで、何か次へ困っているということでは特別なございませんはい。
1:53:24	はい、規制庁カミデです単純に作業の実行っていうことのようなのでそれならそれでよろしく願いますっていうところがですけど、
1:53:39	先ほど話をした系統101、資料の111ページの構成ですとか、その前にちょっとお話ありましたけど、92ページにあるようなこれは外部衝撃で説明をしましたけど、
1:53:56	基本方針と点を線表での関係とかですねのこと小屋親子間土木関係みたいなところで、もし悩んでいて、早めにあったものを整備したいっていうこと。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:54:12	それでは、そういうヒアリングをもっていいかなとは思ってますので、その辺お任せしますけど、一步ここから1ヶ月後ぐらいにしようが出てきて、全然設置できてませんねっていうことにならないよ。
1:54:31	適切にステップを踏んでもらえればと思いますのでよろしくをお願いします。はい、日本原燃西原でございます。ありがとうございます。今お話いただいたことも活用しながら段階的に進めさせていただければと、また別途ご相談をしたいというの
1:54:50	ベースとして整理が必要な部分でリリース確認等々させていただくようなことがあれば、別途ヒアリングなりなりを設定させていただきたいと思いますので牛久お願いいたします。
1:55:06	はい、規制庁カミデです。私のほうからは以上です。
1:55:12	規制庁の川です。
1:55:14	私もちょっとスケジュールのことをですね、冒頭説明いただいたんですけどちょっと腑質問のタイミングを逸してしまったところもあってサポートはまた別途かと思ひまして、ちょっとを塞ぐになってしまったんですけど、それでこれまで提示
1:55:32	再開という関係で提示いただいたスケジュールだけ見るとですね、ちょっと
1:55:40	1部分のここ数週間が指数ヶ月というか局所的な対応だけでちょっと全体がですねわかりにくいというところがあって、
1:55:52	例えば今日の資料で言うと11ページにですね今後ヒアリングにおいて説明すべき事項というので、①から⑨がありますというところで来これがざっくりと書いてるんですが、これまで積み残した事項とかです。
1:56:12	ねそれから整備が必要な項目するかまだ説明していない項目というのですね、ちゃんとその網羅的に項目として挙げられていてそれが対応できるのかどうかっていうのが少なくとも、
1:56:28	今日のその101ページのその単純なスケジュールですかあとは数週間前に少し提示いただいたいたそう再開スケジュールだけだとですねよくわからなくてですね。
1:56:43	具体的なものですよという、今日提示いただいて先ほど示していただいたスケジュールでもですねそこは本当に網羅的にちゃんと
1:56:53	潰していかなければいけない項目がちゃんと列記されているのかというところがわからないところがあって声高縦軸のほうになると思うんですけど。
1:57:04	そこを具体的なですね条文なり項目というレベルでですねちゃんと落とし込んだスケジュールをお示ししていただきたいというふうに思ってます。それで、あとは横軸のほうもですね

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:57:21	大きく
1:57:22	第 1 ステップ第 2 ステップ第 3 ステップというような感じになっているんですけど、じゃあこれどこら辺までにその収束をさせようというつもりなのかという、その長期的なところがですね、見えなくて、
1:57:38	なおかつ、例えばですね
1:57:43	それぞれの先ほど示していただいた詳細なものとされているスケジュールでもう
1:57:48	項目はそれぞれスケジュールに落とし込まれてるのかもしれないですが、
1:57:56	これがですね例えば 1 回で全部説明が終わるものなのかっていうと多分必ずしもそうではないのかなと思っていてですね。
1:58:04	例えば今日やったシェアリングの資料ですよ
1:58:10	これ自体を完成形まで持っていくつもりはないと思ってるんですけど。
1:58:16	ある程度少しこう整理すべきような指摘もあったかと思っていてですね。
1:58:22	じゃあそういうものを解決しない等を個別の説明がないのかっていう、
1:58:30	それぞれの項目の関係性ですよ
1:58:34	これが終わらないと次、これは進めないという、そういう関係性
1:58:40	或いは、今日の資料も別に
1:58:44	きっちりと全部まとめ上げてから次に進めないというわけでもないかもしれない経路を今日出てきた指摘を個別な値どういうタイミングで
1:58:55	反映していくのか。
1:58:58	反映する前に資料が出てきてしまっているのはじゃあどうするのかとか、
1:59:02	そういうところがですね、あんまり見えてないところがあって、もう少しその現実的なですね、スケジュールを詳細なものをですね提示していただきたいと思うんですが、それはどんな感じでしょうか。
1:59:19	下位行下にシェアでございます。冒頭御説明したようにこれ前の反省を生かしてコメントでいただいたコメントを全部集約をして反映をした資料を準備出させていただく。
1:59:34	また、今日、①で整理学的なものを説明しましたそこについて御指摘をいただいたものも、この各条の 2.0 シリーズの資料に反映すべきところだと思っておりますので、そういったものを反映して提出をさせていただくと。
1:59:50	冒頭、そういった点大前提で説明させていただいたまる一番今回の資料をあまり我々としては深追いするということではなくて、個別の資料の中でしっかり等を御説明をしていこうということを前提に整理を進めていきたいと思ってました。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:00:07	採ら逃げ得と西京病院冒頭画面表示した資料の中では 11 月 26 日明日ですね、boxの外部衝撃の竜巻とその他の部分を出しをするスケジュールを組んでましたが、
2:00:23	の第 1 回の範囲をどこにするかという大きな論点だと思っている部分で私としてはどういう考え方が正解に近いのかというのか、私が考えてること自体が間違っていたことじゃないということの確認もできましたんでそれを反映したものと
2:00:43	して、 卸しをするにはさすがに 16 日の金曜日は辛いなと思ってましてこれ別途日付押し提示させていただきます。これを結構見して時展開することには変わりはありませんが、スタートのタイミングは別途御説明への御提示をさせていただきたいと思います。
2:01:00	ということで進めていきたいと思ってました。以上です。
2:01:05	規制庁中です。ちょっと同じようなことになるのかもしれませんが、今までの再開前の鋼板性とかもいろいろあったのかなと思っていてですね、何となくこう並行的に資料出しつつ出してしまったものは出してしまったものなので、
2:01:24	並行的にコメントが出てるけどそれはそれを置いてという感じだんだん集う何がどこまでできてるのかよくわからない状態のまま進んでっていうのは結局だから全部最初のところすべてカバーして 12 回の説明で終わってます。そういう反映を
2:01:43	IAEAでそれはそれで残しとして豆腐なんか個別に走った結果としてですね、結局後戻りが大きくなってしまったようなところが反省だったのかなと思っていてですね、そういうところがちょっと見えないスケジュールになってるので。
2:01:58	一方でそのなんかガチガチにやるとそれは延々と延びてこれ体調判断だということところが全然見えないスケジューリングになっていてですね、ある程度、その年内なりということところは、
2:02:13	次回会合とかです。そうそういうものを踏まえてどう、どうというような長期的に進めて効率的に進めていくのか、そういうところですね早めにごスケジュールとしてですね提示していただきたいと思うんですが、
2:02:30	持ちながら詳細な
2:02:33	条文レベルとかそういう細かいものも出てくるんですかねあとプラスその素人でよく見ているのがその準じ説明していくというのが積極準じというのを多分ある程度その代表性を持ってまず説明をしてそれから個別にというようなこと。
2:02:49	かと思いつつじゃその準じの代表性は何かとかです。そういうところが、
2:02:55	あんまり今のスケジュール表には見えなくてですねもう少し細かいレベルで提示いただきたいと思うんですがいかがでしょうか。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:03:03	読みにシェアでございます。本来つけるでくの大間を分かったのはちょっとスケジュール感だけ資料につけて今画面例共済先いただけるものもサポートカードさんからあったように提示をさせていただき、提出をさせていただきたいと思いますから 11 月 26 件はちょっと別途日付を変えた形でちょっと
2:03:23	計上させていただきたいと思いますが、この中での業務別紙シリーズとして出す募金条文はすべて網羅してスケジュール感を示せるようにしたつもりでございます。所縦軸がですね、丸番号からいくと、一部向けてるものがあります。その番号は何かと。
2:03:43	これは先ほどカミデさんからもいただいたこれまでの説明して宿題をもらってる補足説明資料をどうするのかという部分、これもスケジュールとしてちゃんと整理をしてお出ししたいと思います。残ってるのに何っていうのをちゃんと明確にした上で、課長ゼロシミズとのリンクがある。
2:04:02	ものは、それとのリンクベーススケジュールを支援し、特別別添 6 の話だということであれば単独で説明しますしそこはちょっとすみ分けた上で、スケジュールとして計上させていただきたいと思います。京都 0 教務説明線形についても、これは私するものとして考えますがこの中には、
2:04:22	相手の条文なりの色塗りをしなければいけない系統の名称全部入れた上で今、何日に資料を出すかというのを計上させていただきました。冒頭に御説明した後になればに賛成したのかという部分についてはやはり一番は、
2:04:37	説明する人間が自分が条文でもらったコメント目を自分資料への反映すべき事項をちゃんと理解をして説明できるかということだと思ってますんで当然資料はちゃんと直して出すにはこしたことはないんですがとりあえず平行して資料の提出であったりヒアリングやってれば必ずどこかで、
2:04:56	あのタイミングがずれることもありますため自分で資料より前にコメントもらってそれが自分の資料にも関係するということがあると思いますんでそこはなおしを高校生であったり修正方針でちゃんと説明できるということが一番大事なことだと思いますそれで各個人各資料の説明者が責任を持ってそういう御
2:05:15	提示できるとその中で共通的なものがあれば当然共通の事務局内の対応としてその方針を審査していただくということだと思います。そこがちゃんとできるかどうかが一番の課題であり、対策をとらなければいけない意見だと思ってます。
2:05:30	それができなければ当然またおしかりを受けてになると思うんですかそういったことがないようにしっかりとやっていきたいということでございました。以上です。
2:05:40	規制庁の中です。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:05:42	わかりました。とりあえず今日画面で提示いただいたものはまた定例の提出いただいた段階で確認をして必要に応じてコメントということではありますし、これまでの反省を踏まえて少し効率的にやるということであればそれはそれで。
2:05:59	やっていただくとして、
2:06:03	いつも定例的に出してっていうようなですね細かいスケジュールレベル全部ものをちゃんと出していただきたいというところもありますのでまたそこはじゃあ、ちょっと資料確認した上で、追加的に必要であればコメントしたいと思います。以上です。
2:06:25	ほか規制庁側から、
2:06:27	太陽光審議スケジュールを含めてですが、
2:06:31	確認事項がありますか。
2:06:35	規制庁カワラサキですとちなみに今の話意見だけ確認したいんですけど、
2:06:41	定例的に出しているスケジュール。
2:06:44	の中に多分その審査会合見せたヒアリングだったりっていう、日程が入ってくると思うんですけど、それが今の今日の話の踏まえて、
2:06:53	固定資産のいつぐらいのになるんですか。今の話だと。
2:07:07	歳入ギリシャでございます。今御提示しているものをスケジュールの統制ということだけではあるんですけど今チダの確認をしながら、しっかりと社内の確認を受けて計上させていただきたいと思っておりますので、そんなに遅くならない程度でと思ってますが、別途逸脱川計上させていただきたいと思っております。以上です。
2:07:27	規制庁川崎です。わかりました。
2:07:30	このこと何かありますか。
2:07:36	はい。
2:07:37	そのほかないようでしたらヒアリングのほうは終了とさせていただきたいと思っております。
2:07:43	よろしいでしょうか。
2:07:46	はい、それでは本日の議案を終了したいと思います。お疲れ様でした。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。